

市民協働による取組み実績・評価一覧表

（令和 7 年度実施事業）

協働形態	本調査における定義	件数	市支出額 (円)	ページ
共催	市民活動団体等と行政が事業の共同開催者となり、企画・運営を行う方法	36	18,824,567	pp. 1～10
実行委員会	市民活動団体等と行政が共同で組織を立ち上げ、その組織が主催者となって事業の企画・運営を行う方法	131	209,172,660	pp. 11～46
参画	企画の策定段階から市民活動団体等が加わり、その意見を踏まえて事業を行う方法	3	1,155,899	p. 47
協定	市民活動団体等と行政とが、協定を締結し、それに基づき事業を行う方法	83	24,921,454	pp. 48～65
合計		253	254,074,580	

1. 共催

No	事業名	協働 形態	実施 状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業 提案者	事業実施にかかる役割		費用 負担	市決算額 (円)	開催 中止	公正 性透 明性	対等 意識	役割 分担	情報 共有	協働 効果	部・区等	課等	第三者 による 評価	備考
									相手方 の 役割	行政の 役割												
1	庄内地区福祉体験講座	共催	継続	庄内地区社会福祉協議会 庄内学園 村櫛小学校	庄内中学校区の2小学校において、障がい者福祉への理解を深めるとともに、地域の拠点である協働センターにおける共同体験を通じて、地域への関心と連帯意識を育むことを目的とする。	庄内中学校区の2小学校（庄内小・村櫛小）の4年生児童を対象に、盲導犬による誘導観察、車いす体験、アイマスクを用いた白杖疑似体験など、体験を重視した講座を実施する。（参加者） 庄内学園 58人 村櫛小学校20人	地区社会福祉協議会・行政・学校が連携して講座を行うことで、福祉に関する理解の向上のみならず、①地域への関心・連帯意識の醸成や、②同じ中学校区の子どもたちの交流の機会創出につなげることができるため	双方	事業の企画・運営・費用負担 司会、児童の統制 司会、児童の統制	関係者の連絡・調整、会場の準備、報道発表 なし なし	相手 0 0	開催 0	5 5 5 5	5 5 5 5	5 5 5 5	5 5 5 5	中央区 中央区	中央区西行政センター（庄内協働センター） 				

1. 共催

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
5	摂食障害家族支援事業	共催	継続	浜松医科大学医学部附属病院精神神経科	市で実施する摂食障害家族支援事業と共催することで、医療と行政が連携した継続的な家族支援を可能にするため。	【支援検討会】 日時：令和7年7月28日、令和8年1月26日 午後7時～午後9時 場所：若者コミュニティプラザ 内容：医療機関等との活動報告や協議、情報交換など 開催回数：2回 参加者：延べ21人 【家族教室】 日時：令和7年5月16日、6月20日、7月18日、7月26日 午後2時～午後4時 場所：精神保健福祉センター 内容：摂食障害患者家族の勉強会 開催回数：4回 参加者：延べ14人 【摂食障害家族サロンひまわり】 日時：令和7年5月24日、7月26日、9月27日、11月29日、令和8年1月24日、3月22日 午後1時30分～午後3時30分 場所：若者コミュニティプラザ 内容：摂食障害患者を抱えるご家族のつどい 開催数：6回 参加者：延べ41人	静岡県摂食障害支援拠点病院（旧静岡県摂食障害治療支援センター：浜松医科大学医学部附属病院内）は、摂食障害患者の支援を行っており、浜松市精神保健福祉センターは、摂食障害を抱える家族への支援を行っている。患者と家族の支援が連携して行われることにより、包括的かつ一貫性のある支援が可能となるため。	行政	事業の運営補助、アドバイザー	事業の運営、広報	行政	0	開催	5	5	5	5	4	健康福祉部	精神保健福祉センター	参加者へのアンケート実施	
6	ゆうゆうクラブ事業	共催	継続	篠原地区青少年健全育成会	次代を担う青少年の健全育成を目指し、子どもをとりまくあらゆる立場の人々との連携を深める思いやりのある地域社会の確立	地域の小中学生を対象とした講座開催 講座内容：バドミントン、ドッジボール、トランポリン、ハンドメイドアクセスリール 場所：篠原協働センター及び体育館 参加者：延べ1,076人	事業の目的を達成するため、協働センター事業と連携し地域一体となり青少年を地域で育てるため。	双方	事業の企画・運営	会場確保・提供	相手	0	開催	5	5	5	5	5	中央区	西行政センター（篠原協働センター）		
7	軽スポーツ教室	共催	継続	篠原校区体育振興会	校区の社会体育活動を通じて健康の増進を図り、校区民の親睦を深め、明るく健全な街づくりに寄与すること。	地域住民を対象とした軽スポーツ教室 種目：ポッチャ、ファミリーバドミントン、ビーチバレーボール、モルック 場所：篠原協働センター 参加者：150人	事業の目的を達成するため、協働センター事業と連携し、地域住民の健康増進、地域コミュニティの醸成を図り、健康な地域づくりを進めるため。	双方	事業の企画・運営	会場確保・提供	相手	0	開催	5	5	5	4	5	中央区	西行政センター（篠原協働センター）		
8	健康はままつ21講演会	共催	継続	一般社団法人浜松市医師会	医療・健康について講師が分かりやすく講演することで、市民の健康づくりへの意欲高揚を図る。	実施日：令和7年9月27日（土） 会場：アクトシティ浜松中ホール 内容：医療・健康について身近なテーマで講演することで市民の健康づくりへの意欲高揚を図る。また講演を浜松市公式YouTubeで配信し広く市民への周知啓発を図る。 集客による参加人数：401人 動画視聴回数：6,360回（令和8年5月末）	地域医療・健康を守るための団体として実績があり、連携することで、より多くの市民に医療・健康についての情報を伝えられるため	双方	講演会実施	周知・当日の運営、講演会実施	双方	1,843,689	開催	5	4	4	4	4	健康福祉部	健康増進課		

1. 共催

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方への役割	行政への役割												
9	浜松市医師会 PRESENTS 減塩・低カロリープロジェクト2025	共催	継続	一般社団法人浜松市医師会	市民の高血圧をはじめとする生活習慣病予防及び減塩に対する意識向上と実践につなげる	実施日：令和7年11月30日(日) 会場：浜松市医師会館 内容：市民の高血圧をはじめとする生活習慣病予防及び減塩に対する意識向上と実践につなげるためのセミナー。 ・推定塩分摂取量測定、尿検査、血糖値、医師によるミニレクチャー ・講演：医師、アートセラピー ・体験コーナー：皮膚カロテノイド測定、浜松市公式ヘルスケアアプリ「はままつ健康クラブ」周知 啓発人数：105人	高血圧をはじめとする生活習慣病の発症予防と重症化予防について、浜松市全市民に対する罹患前からの食生活改善を呼びかけるため。	相手	企画、周知、当日の運営、アンケート調査報告等	周知・当日の運営	相手	0	開催	5	4	4	4	4	健康福祉部	健康増進課		
10	食育活動支援事業	共催	継続	浜松市食育ボランティア	市民の食を通じた健康づくりを推進するため、地域において食育活動を実践する食育ボランティア団体の活動支援を行う	市民の食を通じた健康づくりを推進するための講座を協働で実施。17回、延355人	地域に根差した食育活動を実践する団体として実績があったため	双方	講座の企画、周知、運営	・講座の企画、周知、運営・会員の支援	双方	519,793	開催	5	4	4	4	4	健康福祉部	健康増進課		
11	はままつ食de元気応援店事業/市民に向けた野菜摂取量増加推進事業	共催	継続	はままつ食de元気応援店事業	市民の健康意識の向上と生活習慣病の発症予防を目的に、食品関連事業者と連携し、市民が健康に配慮した食事を選択できるような環境整備を図る	・市民への栄養・食生活等の食を通じた健康づくり及び生活習慣病予防についての情報発信 実施日：通年 内容：店頭における啓発イベント 啓発人数：5,837人 実施日：令和7年11月1日(土)～11月30日(日) 内容：カラダにいいこと始めよう「いいいらい！減塩」減塩推進月間の取組。減塩商品購入時に、企業独自のポイントを付与、企業のホームページにて減塩レシピや健康情報の発信等 啓発人数：70,625人(店舗独自の啓発数含む) 実施日：令和7年8月1日(金)～9月30日(火) 内容：ベジアップ推進月間 ベジメーターを活用した体験型イベントでの啓発数：1,293件	・市民の食生活に身近な食品関連事業者と連携することで、多くの市民に食を通じた健康づくりについて情報を伝えられるため。 ・健康に配慮した食事を選択できる食環境を作ることで、市民の取組につなげることができるため。	双方	情報発信、食環境づくり	・企画、運営、周知啓発・健康情報の配信	双方	2,399,079	開催	5	4	4	4	4	健康福祉部	健康増進課		
12	かやぶき屋根の下で聞く日本の昔ばなし	共催	継続	おはなしつむぎの会	昔ばなしを語り聞かせることで伝承されてきたお話の楽しさや昔の人々の思いを感じ取ってもらうため。	観塚公園内の江戸時代の民家「旧高山家住宅」で昔ばなしを行う。 (毎月第2土曜日に開催。令和7年度参加者数230人)	展示資料を活用するため。	相手	企画、事業の実施	周知、会場管理	なし	0	開催	-	5	5	4	4	市民部	博物館		

1. 共催

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方への役割	行政の役割												
13	しじみの森の住居をつくるう	共催	継続	博物館活用促進実行委員会	博物館を幼児連れ家庭でも楽しめる場所と認識してもらうため。	蜷塚遺跡の復元住居を段ボール等で再現するワークショップを通じて、縄文時代の世界観を追体験する。 (参加者数36人)	行政と博物館活用促進実行委員会が連携実施し、地域共生を推進するため。	相手	企画、周知、事業の実施	周知、事業の実施、会場管理	相手	0	開催	-	5	5	4	4	市民部	博物館		
14	舟でゆく浜名湖ストーリー～幻の水城から紐解く館山寺の歴史～	共催	継続	水辺から紐解く佐鳴湖・浜名湖の歴史実行委員会	失われつつある水辺とのつながりを再構築し、地域の人々が水辺との関係を再認識する場を提供するため。	幻の水城「堀江城」の特質に関する講話・座談会の開催、浜名湖の水城と水城に関するトークライブを交えた乗船体験。 (参加者数28人)	水辺と地域の歴史を学び、人々と水辺の関係を考え直すため。	相手	企画、周知、事業の実施	周知、事業の実施	相手	0	開催	-	5	5	4	4	市民部	博物館		
15	しじみづか節分ふえす	共催	新規	蜷塚三区自治会・蜷塚イベント実行委員会	子どもや子育て世代を中心に、楽しみながら節分という文化を伝えていくため。	節分クイズラリー、絵本読み聞かせ、鬼退治ゲーム、勾玉づくり、弓矢体験等 (参加者数約200人)	次世代への文化の継承のため。	相手	企画、周知、事業の実施、会場管理	周知、事業の実施、会場管理	相手	0	開催	-	5	5	3	4	市民部	博物館		
16	旧田代家住宅の七夕～星に願いを	共催	継続	静岡文化芸術大学 静岡県立天竜高等学校	3者の共同により国登録有形文化財「旧田代家住宅」を対象に文化財建造物の活用について研究するもの	開催日：令和7年7月12日(土) 13日(日) 場所：旧田代家住宅 内容：七夕飾りの展示・ヨーヨー釣り・クイズラリー・ワークショップなど 参加人数：151名	令和3年度静岡文化芸術大学デザイン学科匠領域の学生作品展からはじまり、令和5年度からは同大学の地域連携学習「旧田代家活用プロジェクト」の一環として七夕まつりを開催している。(令和6年度から学生作品は実施していない)	双方	企画・運営	運営補助・市HP等への掲載	相手	0	開催	5	5	5	5	5	天竜区	まちづくり推進課	参加者へのアンケート実施	
17	スポーツ健康相談	共催	継続	公益財団法人浜松市スポーツ協会	問診を中心に、市民スポーツ障害予防に関する相談や講演会を通じて医学的な啓発活動を行い、安全なスポーツ活動の実践を支援する。	市民に対して、医師によるスポーツ障害予防のアドバイスと講演会を通して医学的啓発活動の実施する。	事業目的を達成するため。	不明	講演会の運営、相談会	協議会の参加、相談事業実施する診療所の設置	双方	438,329	開催	3	3	3	3	3	市民部	スポーツ振興課		影響なし
18	指導者養成講習会	共催	継続	公益財団法人浜松市スポーツ協会	地域スポーツ指導者となる人材の育成のため、専門知識を有した講師による実技、講演の実施。また、教室・大会・イベントスタッフとして参加し実践経験を積む。	広く市民に呼びかけ、意欲のある指導者を計画的に育成し、一貫した正しい指導法を身につけた地域スポーツ振興のリーダーを育成するため、本講習会を開催する。また、現在登録されている地域スポーツ指導者の資質の向上を図り、市民の多様な要請に応じる力のある指導者を育成するために、継続的な講習会をおこなう。	事業目的を達成するため。	不明	講習会の運営	今後の運営について提言	双方	493,978	開催	3	3	3	3	3	市民部	スポーツ振興課		影響なし

1. 共催

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方への役割	行政の役割												
19	第2回 Challenge toインクルーシブ in浜松	共催	継続	「インクルーシブな未来へ」実行委員会	市民が障がいのある有無や年齢、性別、国籍などに関わらず相互理解を深め、浜松のインクルーシブ社会を推進する。	年齢や性別、国籍を問わず、誰もが分け隔てなくスポーツを楽しむ全員参加型の共生社会への環境づくりが求められることから、民間発動によるイベント企画に対し、市が協働して取り組むもの。	事業目的を達成するため。	相手	大会企画運営	行政手続き支援・広報協力	双方	4,000,000	開催	5	5	5	3	5	市民部	スポーツ振興課		
20	SUMATRAN SARF ARIIS Hamamatsu Open Nami Matsuri	共催	新規	Hamatsu Open Organization	オリンピック出場をかけた選考基準大会へと繋がるサーフィン国際大会を遠州灘海岸で誘致することで、サーフィン競技の普及促進、ビーチ・マリンスポーツ野聖地化に向け、本市での初となる国際大会を開催するもの。	世界最高峰のプロサーフィンツアーを統括する国際的な組織であるWSL（ワールド・サーフリーグ）公認のサーフィン国際大会。大会はツアー形式で、世界各国で開催。日本国内では宮崎県などで開催され、本市では初開催となる。	本市は本州の中間に位置し、豊富な波が押し寄せることから多くのサーフィン愛好家から素晴らしい環境と高く評価され、サーフィン中央競技団体から企画提案があった。	相手	大会企画運営	行政手続き支援・広報協力	双方	1,000,000	開催	5	5	5	3	5	市民部	スポーツ振興課		
21	2025ウェスタン・リーグ公式戦「中日ドラゴンズ×くふうハヤデベンチャーズ静岡」及び「岩瀬仁紀氏トークショー」	共催	新規	中日新聞社	2025ウェスタン・リーグ公式戦「中日ドラゴンズ×くふうハヤデベンチャーズ静岡」及び「岩瀬仁紀氏トークショー」の開催	2025ウェスタン・リーグ公式戦「中日ドラゴンズ×くふうハヤデベンチャーズ静岡」及び「岩瀬仁紀氏トークショー」の開催	事業目的を達成するため。	相手	試合企画、運営	行政手続き支援・広報協力	相手	0	開催	3	3	3	3	3	市民部	スポーツ振興課		
22	新津ふれあいウォーク	共催	継続	新津地区体育振興会	地区住民の健康増進を図り、かつ親睦を深めて明るく健全なまちづくりに寄与する。	ふれあいウォーク日時：令和7年6月1日（日）（三保の松原と清水河岸の市を散策）令和7年12月14日（日）（伊良湖畔を散策）内容：新津地区住民を対象としたウォーキング参加者：延べ155人	地域のイベントや市の事業を開催するにあたり、お互いのノウハウを生かし進めることで効率的に実施することができるため。	相手	企画、準備当日の実施	事業の窓口（広報、参加受付）	相手	0	開催	5	5	5	5	5	中央区	中央区南行政センター（新津協働センター）		

1. 共催

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
23	第29回静岡県すこやか長寿祭美術展	共催	継続	公益財団法人しずおか健康長寿財団	高齢者の創作した美術作品を広く募集し、作品を展示することにより、高齢者の文化活動を促進するとともに、ふれあいと生きがいづくりを図る。	日時：令和7年11月20日～11月30日 場所：県立美術館県民ギャラリー 内容：日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の6部門の作品を募集し、賞の選定、全作品の展示を行う	高齢者の創作活動の成果を広く周知する機会を設けるため。また静岡県全体にかかる、ねんりんピックの選考会も兼ねており、県・市単体で行うよりも効率的に運営ができるため。	相手	事業の実施	広報等	双方	839,000	開催	-	5	5	4	4	健康福祉部	高齢者福祉課	-	
24	第36回静岡県すこやか長寿祭スポーツ・文化交流大会	共催	継続	公益財団法人しずおか健康長寿財団	高齢者を始め広く県民の参加を得て、スポーツ等を通じてふれあいと交流を図る。	日時：令和7年8月28日～令和8年3月31日 場所：グランシップ・エコパ、草薙総合運動場他県下会場 内容：47競技程度のスポーツ、文化の競技及び総合開会式(8月28日(木))開催	世代・地域を超えた交流の輪を広げるため。また静岡県全体にかかる、ねんりんピックの選考会も兼ねており、県・市単体で行うよりも効率的に運営が出来るため。	相手	事業の実施	広報等	双方	115,200	開催	-	5	5	4	4	健康福祉部	高齢者福祉課	-	
25	第58回浜松市高齢者の作品展	共催	継続	浜松市老人クラブ連合会	高齢者の生きがいづくり増進を図るとともに、社会に対して高齢者福祉の思想の普及・啓発を行う。	日時：令和7年11月15日～17日 場所：浜松市福祉交流センター 内容：高齢者の日頃の趣味の成果を発表する場を設け、生きがいづくりの機会を創出する 出品数：198点	シニアクラブ活動を通じて趣味活動の成果を広く周知する機会を設けると共に、各シニアクラブとの連携を効率的に取ることができるため	不明	事業の実施	企画、広報等	行政	395,739	開催	5	4	4	4	4	健康福祉部	高齢者福祉課	来場者に対してアンケート実施	

1. 共催

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
26	東地域新任自治会長研修	共催	継続	東地域自治会連合会	新任自治会長を対象に、自治会の役割、活動、運営等に関する注意事項について情報提供するとともに、市の事業や助成制度などを知る機会を提供することで、自治運営能力の向上を図る	東地域の新任自治会長等（31名）に対して、自治会運営や自治会に関連のある市の施策などを説明するもの ※5月19日（火）9：00～11：30 東行政センター31・32会議室	自治会長への研修を、市と地域自治会連合会が別々に行うよりも効率が良く、自治会長への負担も軽減されるため	双方	・事業内容を会長へ説明する会議の設定 ・研修資料作成	・事業内容を会長へ説明 ・研修資料作成	なし	0	開催	-	5	5	5	5	中央区	東行政センター		
27	新任自治会長研修	共催	継続	浜北地域自治会連合会	新任自治会長を対象に、自治会の役割、活動、運営等に関する注意事項について情報提供するとともに、市の事業や助成制度などを知る機会を提供することで、自治運営能力の向上を図る	自治会運営や自治会に関連のある市の施策などを説明する研修日時：4月10日、5月1日・2日 参加者数：44人 市の施策を理解していただくための公共施設見学 日時：11月5日 見学先：天竜エコテラス 参加者数：15人 自治会長への研修を、市と浜北地域自治会連合会が別々に行うよりも効率が良く、自治会長への負担も軽減されるため	自治会長への研修を、市と地域自治会連合会が別々に行うよりも効率が良く、自治会長への負担も軽減されるため	双方	・事業内容を会長へ説明する会議の設定 ・参加者への周知、出欠確認	・事業内容を会長へ説明 ・研修資料作成 ・説明動画の作成	相手	0	開催	5	5	5	5	5	浜名区	区振興課		
28	新任自治会長研修	共催	継続	浜松市自治会連合会	新任自治会長を対象に、自治会の役割、活動、運営等に関する注意事項について情報提供するとともに、市の事業や助成制度などを知る機会を提供することで、自治運営能力の向上を図る	市内全自治会長に対して、自治会運営や自治会に関連のある市の施策などを説明するもの ・研修資料の配布（5月7日） ・研修説明動画の配信（閲覧数461回）	自治会長への研修を、市と地域自治会連合会が別々に行うよりも効率が良く、自治会長への負担も軽減されるため	双方	・事業内容を会長へ説明する会議の設定 ・研修資料作成 ・説明動画のHPへの掲載	・事業内容を会長へ説明 ・研修資料作成 ・説明動画の作成	なし	0	開催	5	5	5	5	5	市民部	市民協働・地域政策課	—	

1. 共催

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
29	新任自治会長研修	共催	継続	北地域自治会連合会	新任自治会長を対象に、自治会の役割、活動、運営等に関する注意事項について情報提供するとともに、市の事業や助成制度などを知る機会を提供することで、自治運営能力の向上を図る	自治会運営や自治会に関連のある市の施策などを説明する研修 日時：5/10.5/13.5/18 6/8.6/13 参加者数：95人 市の施策を理解していただくための公共施設見学 日時：8月29日 見学先：天竜エコテラス 参加者数：64人	自治会長への研修を、市と北地域自治会連合会が別々に行うよりも効率が良く、自治会長への負担も軽減されるため	双方	・事業内容を会長へ説明する会議の設定 ・参加者への周知、出欠確認	・事業内容を会長へ説明・研修資料作成 ・説明動画の作成	双方	169,985	開催	5	5	5	5	5	浜名区	北行政センター（地域振興担当）		
30	西地域新任自治会長研修	共催	継続	西地域自治会連合会	新任自治会長を対象に、運営上の注意、市の助成制度、防災情報など、自治会運営で役立つ情報を提供し、運営能力の向上を図る	日時：5月14日 参加者数：37人 【午前の部】 舞阪支所ホールにて、市の助成制度や自治会運営に関する座学を実施。 【午後】 昼食休憩後、バスで浜松市防災学習センターに移動。災害時における自治会長の役割に関する講義、防災学習センターの見学を実施。	自治会長への研修を、市と地域自治会連合会が別々に行うよりも効率が良く、自治会長への負担も軽減されるため	双方	・昼食や飲料の手配 ・参加者への周知、出欠確認	・資料の用意 ・研修時の講師の講師のバスの手配	双方	99,220	開催	5	4	4	5	5	中央区	西行政センター地域振興		
31	移住者交流会	共催	廃止																			
32	ものづくりのまち浜松より「小さなグラントピア」の音色	共催	廃止																			
33	浜松市民生委員児童委員大会	共催	継続	・浜松市民生委員児童委員協議会 ・社会福祉協議会	3期目を迎える民生委員を表彰するとともに、民生委員の全体研修会を兼ねている	(5月20日) ・民生委員表彰 ・全体研修会 ・参加者：1103人	市は制度所管として研修を実施、民児協は表彰と大会宣言を実施、社協は市民児協の事務局として協働していることから、同じ時期・対象に別々に行うよりも効率が良く、民生委員への負担も軽減されるため。	不明	大会全般の調整を担当している	・研修内容の企画調整 ・講師謝礼、会場使用料の負担 ・当日の運営協力	双方	413,130	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	福祉総務課	アンケートを実施	
34	第25回富塚ふれあいグラウンドゴルフ大会	共催	継続	富塚小学校区体育振興会、富塚西小学校区体育振興会	スポーツを通じた地域交流	グラウンドゴルフ大会の開催	かねてから体育振興会と連携している事業。楽しみにしている地域住民が多いため。	不明	・会議の設定、会場の確保 ・景品・道具の用意 ・当日の運営	・資料作成 ・備品の貸出 ・参加者の募集、集計	相手	0	開催	5	5	5	5	5	中央区	まちづくり推進課（富塚協働センター）		

1. 共催

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
35	令和6年度文部科学省「生活者としての外国人」のための特定ニーズに対応した日本語事業	共催	廃止																			
36	令和7年度三ヶ日花火大会	共催	継続	三ヶ日花火大会実行委員会	三ヶ日地域の地域活性化及び町内の観光を中心とした地域振興のため、本地域内の夏の風物詩となっている三ヶ日花火大会を実施する。	令和7年度 三ヶ日花火大会 令和7年8月3日(日) 会場：三ヶ日中学校グラウンド(観覧席)、猪鼻湖上(打上花火) 内容：打上花火 約2,000発 参加者：26,000人	地域団体と市との協働により実施。市は、安全対策・環境対策等において支援。	双方	企画・運営	運営補助・助言・負担金支出	双方	6,000,000	開催	5	5	4	4	4	浜名区	三ヶ日支所		
37	新任自治会長研修	共催	継続	南地域自治会連合会	新任自治会長を対象に、自治会の役割、活動、運営等に関する注意事項について情報提供するとともに、市の事業や助成制度などを知る機会を提供することで、自治運営能力の向上を図る	自治会運営や自治会に関連のある市の施策などを説明する研修日時：令和7年6月19日(木) 参加者数：38人	自治会長への研修を、市と南地域自治会連合会が別々に行うよりも効率が良く、自治会長への負担も軽減されるため	双方	・事業内容を会長へ説明する会議の設定 ・参加者への周知、出欠確認	・事業内容を会長へ説明 ・研修資料作成 ・説明動画の作成	双方	3,888	開催	5	5	5	5	5	中央区	南行政センター		
38	さなるあきまつり	共催	廃止																			
39	ゴミアート講座	共催	廃止																			
40	新任自治会長研修	共催	継続	中地域自治会連合会	新任自治会長を対象に、市の事業や助成制度などを知る機会を提供することで、自治運営能力の向上を図る	自治会運営や自治会に関連のある市の施策などを説明する研修日時：令和7年5月27日(火) 参加者数：26人	自治会長への研修を、市と中地域自治会連合会が別々に行うよりも効率が良く、自治会長への負担も軽減されるため	双方	・事業内容を会長へ説明する会議の設定 ・参加者への周知、出欠確認	・事業内容を会長へ説明 ・研修資料作成	双方	2,527	開催	5	5	5	5	4	中央区	区振興課		

1. 共催

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方への役割	行政の役割												
41	移住ツアー企画プロジェクト	共催	新規	遠州鉄道株式会社 公立大学法人静岡文化芸術大学	浜松市の人口減少という地域課題に対し、産学官連携のもと、学生の若い感性を活かしたプロジェクトを通じて、若年層の地域定着や定住人口増加を図る	静岡文化芸術大学の「地域連携演習」の一環として、学生が主体となり、市の魅力を盛り込んだ移住ツアーを企画・プレゼン・催行することで、移住促進につなげる ・移住ツアー（12月6日） ・移住検討者6組11名、移住経験者2名、大学生12名、遠州鉄道3名、浜松市4名参加	学生の若い感性を取り入れることができるとともに、本市への移住希望者等が実際に市内を巡ることによって不安解消及び移住促進につながるため	相手	【遠州鉄道】 ・事業の企画、運営 ・バスや訪問先手配 【静岡文化芸術大学】 ・ツアーの企画、当日の運営・ガイド	・大学講義の講師 ・ツアーの広報、参加者の募集・集計 ・バスツアー中の市内案内	相手	0	開催	5	5	5	5	5	市民部	市民協働・地域政策課	参加者に対してアンケートを実施	

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透視性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
1	長上地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	長上地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。 令和8年1月11日（日）産業展示館北館1号ホール 参加者180人、来賓2人、実行委員15人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	不明		事業の実施、負担金支出	行政	427,177	開催	5	5	4	5	5	中央区	東行政センター（長上協働センター）		
2	長上協働センター地域ふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	長上地区自治会連合会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図る。	長上協働センターにて以下のイベントを行った。 ●長上協働センターまつり 日時：令和7年11月8日（土）9：30～16：00 11月9日（日）9：30～13：00 内容：協働センター利用者（地域活動団体）の成果発表・団体活動及び作品紹介・演技発表・物販 等 ●地域ふれあい清掃 日時：令和7年12月13日（土）10：00～12：00 内容：地域活動団体等による清掃活動 ●地域ふれあいバドミントン大会 日時：令和8年2月8日（日）9：00～13：00 内容：地域住民によるバドミントン大会 ●地域ふれあい卓球大会 日時：令和8年3月22日（日）9：00～15：00 内容：地域住民による卓球大会	地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのため。	双方	事業の実施	事業の実施、負担金支出	行政	348,023	開催	5	5	4	5	5	中央区	東行政センター（長上協働センター）		
3	建設のしごと体験イベント事業	実行委員会	新規	はままつ建設フェスタ実行委員会	建設業の担い手確保のため、子どもたちに「建設のしごと」に親しみ、理解を深めてもらう場を提供する。	はままつ建設フェスタ2025 建設機械の展示と建設のしごを体験できるイベントを開催した。 開催日 11月15日 会場 葵広場 来場者数 1,859人	市と国・県・建設業団体が、共通の課題である建設業の担い手確保を目的として、協働で開催した。	双方	・建設機械展示 ・体験ブース	・実行委員会事務局 ・会場設営 ・広報	双方	1,994,410	開催	5	5	5	5	4	財務部	技術監理課	来場者アンケートを実施した。	

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
4	伊佐見・和地地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	伊佐見・和地地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	はたちの集い開催日時：令和8年1月11日 会場：和地協働センター 体育館 参加者：236人（20歳を迎える方）	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業実施	負担金の支出・事業実施・事務局	行政	507,656	開催	5	5	5	5	5	中央区	西行政センター（和地協働センター）	なし	
5	入野地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	入野地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	はたちの集い開催日時：令和8年1月11日 会場：ル・グラン・ミラージュ（中央区志都呂） 参加者：197人（20歳を迎える方）	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	負担金の支出・事業実施	負担金の支出・事業実施・事務局	双方	732,301	開催	5	5	5	5	5	中央区	西行政センター（入野協働センター）	なし	
6	入野協働センター地域ふれあい事業	実行委員会	継続	入野協働センター地域ふれあい事業実行委員会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図るため。	（1）入野地区ふるさと夏まつり 日時：令和8年8月2日 会場：佐鳴湖南岸広場 参加者：3,500人【来場者】 （2）入野協働センターまつり 日時：令和7年11月22日～23日 会場：入野協働センター 参加者：2,000人【来場者】	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、入野地区自治会連合会との協定締結により、実行委員会形式で実施。	行政	負担金の支出・事業実施	負担金の支出・事業実施・事務局	双方	395,643	開催	5	5	5	5	5	中央区	西行政センター（入野協働センター）	なし	
7	三方原地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	三方原地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	三方原地区はたちの集い開催日：令和8年1月11日（日） 会場：浜松市教育会館 参加者：162人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業の実施	負担金支出、事業の実施	行政	429,695	開催	5	5	5	4	4	中央区	まちづくり推進課（三方原協働センター）	なし	

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
8	笠井地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	笠井地区はたちの集い実行委員会（笠井地区自治会連合会）	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	笠井協働センターホールにてはたちの集いを実施。 令和8年1月11日／162人参加（20歳を迎えるもの114人、来賓37人、実行委員11人）	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業の実施	事業の実施、負担金支出	行政	267,140	開催	5	4	4	5	5	中央区	東行政センター（笠井協働センター）		
9	笠井協働センター地域ふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	笠井地区自治会連合会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図る	笠井協働センターほかにて次の内容を実施 ●笠井協働センターまつり 令和7年11月15日/11月16日 ●グランドゴルフ大会 令和8年1月17日/48人参加 ●協働センター美化活動 令和7年6月15日／約100人参加 令和7年10月12日／約90人参加	地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのため	双方	事業の実施、負担金支出	事業の実施、負担金支出	双方	334,239	開催	5	5	4	5	5	中央区	東行政センター（笠井協働センター）		
10	庄内地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	庄内地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	令和8年庄内地区はたちの集いを開催する。 令和8年1月11日（日）10：00～12：00 式典・交流会 参加人数 はたちを迎える者82名、来賓14名、主催者11人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業実施	負担金の支出・事業実施・事務局	行政	193,973	開催	5	5	5	5	5	中央区	西行政センター（庄内協働センター）		

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
11	積志地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	積志地区自治会連合会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	サーラ音楽ホール（浜松市市民音楽ホール）にてはたちの集いを実施。 令和8年1月11日／345人参加 （新成人284人、来賓50人、実行委員11人）	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業の実施	事業の実施、負担金支出	行政	689,765	開催	5	5	4	5	5	中央区	東行政センター（積志協働センター）		
12	積志協働センター地域ふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	積志地区自治会連合会	これまで学習してきた成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して、住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図る	積志協働センターにて下記の内容を実施。 ●美化清掃事業 令和7年4月12日、6月14日、9月6日、10月18日／延べ372人参加 ●積志ふれあいコンサート 令和7年11月9日／延べ394人参加 ●積志協働センターまつり 令和7年11月16日／延べ2662名参加	地域に住む人々と住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図る。	双方	事業の実施、負担金支出	事業の実施、負担金支出	双方	768,142	開催	5	5	4	5	5	中央区	東行政センター（積志協働センター）		
13	浜松市中央区東地域俳句の里づくり事業	実行委員会	継続	浜松市中央区東地域俳句の里づくり事業実行委員会	中央区東地域は、俳人松島十湖や原田濱人を生み、多くの句碑も現存するなど、俳句との縁が深い地域である。そこで、中央区東地域（旧東区）を「俳句の里」と位置づけ、「十湖賞」俳句大会などの各種俳句関連事業の実施により、歴史と文化が香る地域づくりを推進するものである。	「俳句の里づくり事業」として年間を通して各種事業を展開。 ■【小中高校俳句講座】 内容：中央区東地域内の小中高生を対象にした俳句講座 実施時期：令和7年6月9日～9月10日 受講実績：84クラス2,456人 ■【第十八回「十湖賞」俳句大会】 内容：中央区東地域出身の俳人、松島十湖の名を冠した俳句大会 投句者数：6,297人、投句数：10,708句 表彰式：令和8年2月11日（水・祝） 会場：浜松市総合産業展示館	不明	不明	企画・運営・事業実施	事務局・企画・運営・事業実施	行政	4,521,673	開催	5	4	4	4	4	中央区	東行政センター（地域振興）		

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
14	中山間地域プロモーション事業	実行委員会	継続	浜松市中山間地域プロモーション実行委員会	都市部市民に中山間地域を訪れる機会を提供し、地域の魅力に触れてもらうことで、新たな交流や人・物の流れを創出するとともに、中山間地域特産品の販路開拓・拡大や定住の促進へと繋げる。	・都市部住民と中山間地域住民のコラボレーションによる山の魅力体感イベント「ザ・山フェス」の開催 内容： ①ステージイベント ②ワークショップ ③物産展 来場者数：約16,000人 ・SNSインフルエンサー広告	商工会や観光協会と共に実施することで、市内間交流の幅を広げることができるため	行政	・負担金支出 ・企画・事業運営 ・事業PR	・事務局 ・負担金支出	双方	4,481,047	開催	5	4	3	4	4	市民部	中山間地域振興課	-	
15	第73回 浜松市姫様道中	実行委員会	継続	浜松市姫様道中実行委員会	姫街道の歴史・文化を継承していくとともに、市民協働による地域づくりに寄与することを目的とする。	開催日：令和8年3月28日（土） 会場：都田川桜堤ほか 内容：姫様の行列を再現 入込客数：約15,000人	地元自治会や青年団などが地域のお祭りをまとめ、住民が楽しめるお祭りとして実施	双方	企画・運営、広報、会計処理など	交通規制、安全対策、会場借用など各種申請及び契約	双方	6,800,000	開催	5	4	5	5	4	浜名区	北行政センター（まちづくり推進担当）	参加者へのアンケートの実施	
16	細江地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	細江地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	開催日：令和8年1月11日（日） 会場：みをつくし文化センター 参加者：134人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	企画・運営	企画・運営、負担金支出	行政	338,868	開催	5	4	5	4	4	浜名区	北行政センター（まちづくり推進担当）	参加者へのアンケートの実施	
17	細江協働センター地域ふれあいフェスタ事業	実行委員会	新規	細江協働センター地域ふれあいフェスタ実行委員会	学習成果の発表の場を提供するとともに、住みよいまちづくりの気運を醸成する。	○第63回細江市民文化祭 開催日：令和7年11月29日（土）、30日（日） の2日間 会場：みをつくし文化センター 参加者数：延べ80人 来場者数：延べ1,000人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として実行委員会を立ち上げ、地域の団体等と市と協働し、負担金方式により実施。	双方	企画・運営、負担金支出	企画・運営、負担金支出	双方	243,014	開催	5	5	5	4	4	浜名区	北行政センター（まちづくり推進担当）		

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
18	奥浜名湖文化交流祭開催事業	実行委員会	継続	奥浜名湖文化交流祭実行委員会	北地域の市民、団体等による文化・芸術・生涯学習活動の発表の場を設けることで、市民・団体の交流の場を広げ、北地域内の文化・芸術・生涯学習の推進を図ることを目的とする。	開催日：令和8年1月31日（土）、2月1日（日）の2日間 会場：みをつくし文化センター 展示部門：15団体、出展者106名、作品数153作品以上 芸能部門：21団体、230名発表	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として実行委員会を立ち上げ、地域の団体等と市と協働し、負担金方式により実施。	不明	企画・運営、会計処理など	運営（補助）・負担金支出	双方	432,000	開催	5	5	5	4	4	浜名区	北行政センター（まちづくり推進担当）		
19	神久呂協働センター地域ふれあい事業	実行委員会	継続	神久呂地区自治会連合会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための機運を醸成し、生涯学習の推進を図る	神久呂協働センター地域でイベントを開催し、地域の交流と文化発信等を行う 11月 神久呂協働センターまつり 11月 花と感謝の宅配便 11月～3月 展示発表会	地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりを進めるため。	行政	負担金の支出・事業実施	負担金の支出・事業実施・事務局	双方	450,000	開催	5	5	4	5	5	中央区	西行政センター（神久呂協働センター）		
20	神久呂地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	神久呂地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	令和8年神久呂地区はたちの集いを開催する。 令和8年1月11日（日）10：00～12：00 式典・交流会 参加人数 はたちを迎える者62名、来賓8名、主催者4人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業実施	負担金の支出・事業実施・事務局	双方	213,000	開催	5	5	5	5	5	中央区	西行政センター（神久呂協働センター）		

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
21	篠原地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	篠原地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため	令和8年篠原地区はたちの集いの開催 開催日時 令和8年1月11日(日) 13:00～15:00式典・交流会 会場 篠原協働センター体育館 参加者 205人 内訳 20歳を迎える者126人 来賓 5人 恩師 11人 実行委員 15人 その他 48人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施	行政	事業の実施	負担金の支出及び事業実施、支援	双方	311,805	開催	5	5	5	5	5	中央区	西行政センター(篠原協働センター)		
22	篠原地区地域ふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	篠原協働センター地域ふれあい事業実行委員会	学習成果を発表する場づくりや地域に住む人々と協働して住みやすい街づくりのための気運を醸成し、生涯学習の増進を図ること	・篠原協働センター清掃活動 令和7年5月24日(土)・10月25日(土) 8:30～9:30 延べ100人 ・さざんかコート 令和7年9月21日(日) 12:00～16:00 9団体45人 ・3世代交流ポッチャ大会 令和7年10月19日(日) 12:00～16:00 203人 ・篠原協働センターまつり 令和7年11月8日(土) 12:00～15:00 ・作品展示・スタンプラリー抽選会 令和7年11月9日(日) 9:30～14:30 作品展示・芸能発表・子どもイベント	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、実行委員会形式で実施	行政	事業の実施	負担金の支出及び事業実施、支援	双方	489,838	開催	5	5	5	5	5	中央区	西行政センター(篠原協働センター)	出演者、出展者等へのアンケートの実施	
23	蒲協働センター地域ふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	蒲地区自治会連合会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図ることを目的とする。	蒲協働センターにて下記の内容を実施。 ●蒲協働センターまつり 令和7年11月22日/11月23日 ●劇団たんぽぽ公演 令和7年8月7日/74人参加 ●協働センター内美化活動 令和7年7月1日～7月16日 令和7年10月26日～11月4日 延べ143人参加	地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのため	双方	事業の実施、負担金支出	事業の実施、負担金支出	双方	404,793	開催	5	5	4	5	5	中央区	東行政センター(蒲協働センター)		

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
24	蒲・佐藤小地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	蒲・佐藤小地区はたちの集い実行委員会（蒲地区自治会連合会、江東地区自治会連合会）	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々へのい感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	サーラプラザ浜松にて、はたちの集い及び交流会を実施。 令和8年1月11日／193人参加 (新成人155人、来賓16人、委員22人)	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業の実施、	事業の実施、負担金支出	行政	433,520	開催	5	5	4	5	5	中央区	東行政センター (蒲協働センター)		
25	いきいき健康フェスタ	実行委員会	継続	浜松商工会議所	ヘルスケアを推進する健康イベントを実施することで、来場者には健康寿命の延伸について正しく理解していただき、また企業には健康宣言及び健康経営の普及啓蒙を図る。また、ヘルスケア産業の創出・発展を図る。	実施日：令和7年6月1日（日） 会場：浜松市ギャラリー・モールソラモ 内容：健康づくりに関する啓発。 啓発人数：200人	健康・医療・福祉分野に関連する様々な団体が参画できることで、ヘルスケアについて効果的な周知啓発を実施するため。	双方	イベント企画・運営	実行委員会出席（企画・運営）、当日の出席	なし	0	開催	5	5	5	3	4	健康福祉部	健康増進課		
26	歯と口の健康フェスタ	実行委員会	継続	一般社団法人浜松市歯科医師会	歯と口の健康週間事業の一環として、歯と口の健康についての情報を市民に発信するもの。	実施日：令和7年6月8日（日） 会場：クリエート浜松 内容：歯と口の健康づくりに関する啓発。 啓発人数：1,293人	厚生労働事務次官発出の令和7年度歯と口の健康週間実施要領等に基づき共同開催としているもの。	双方	イベント企画・運営	実行委員会出席（企画・運営）、当日の出席	双方	1,000,000	開催	5	5	5	5	3	健康福祉部	健康増進課		
27	遠州はまきた飛竜まつり開催事業	実行委員会	継続	遠州はまきた飛竜まつり実行委員会	市民が共に楽しみ互いに親睦と連帯感の高揚を図ることにより、市民意識と郷土愛を育み地域産業の活性化と地域文化を創造することを目的とする。	第35回遠州はまきた飛竜まつり 開催日：令和7年5月31日 会場：天竜川中瀬緑地 内容：水の道物産展・浜北風揚げ・飛竜火まつり 参加者：約1万人	実行委員会の役員として、浜名区長が参加している。また、実行委員会事務局を浜名区まちづくり推進課にて行っている。	双方	企画・運営	運営補助・助言・負担金支出	双方	11,787,290円	開催	5	5	5	5	4	浜名区	まちづくり推進課		

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
28	はまきた産業祭	実行委員会	継続	浜北産業祭実行委員会	浜名区内浜北地域の農業、商業、工業などの産業を市内外に発信し、産業の活性化と地域文化を創造することを目的とする。	日時：令和7年11月15日、16日 来場者数：約30,000人 場所：サンストリート浜北南側駐車場 内容：出店者による体験・展示・物品販売および飲食販売（キッチンカー含む） 農業部会、工業部会、商業部会によるイベント企画、抽選会	官民一体で行うことでより目的の達成に近づくため。	双方	企画・運営	運営補助・負担金支出	双方	4,500,000	開催	5	5	5	5	4	浜名区	まちづくり推進課		
29	植木まつり	実行委員会	継続	浜北植木まつり運営委員会	浜北特産である植木園芸を広く一般に紹介宣伝し、緑化啓発運動を推進すると共に、消費動向を掴み植木産業の活性化を図ること。	・開催時期 令和8年3月14日（土）～16日（月） ・内容 植木産業に関わるイベント（植木オークション、植木の講習会、銘木・銘石展示会など）、集客イベント（地産地消特産フェア、ふれあい動物園、押し花体験教室など）、飲食・物産店 来場者 約13,000人	協働で開催することで事業を円滑に行うことができるため。	双方	事業の実施	負担金の支出	双方	545,000	開催	-	5	5	5	5	浜名区	まちづくり推進課		
30	はまきたグリーンフェスタ	実行委員会	継続	はまきたグリーンフェスタ実行委員会	はまきたグリーンフェスタを行うことにより、都市緑化に対する市民の理解とともに、みどりのまち浜北を市内外に発信し、市民によるみどり豊かなまちづくりを推進することを目的とする。	日時：令和7年4月26日 来場者数：約1,500人 場所：美茵中央公園 内容：植木オークション、押し花教室、木工教室、花苗販売、軽食販売ほか	官民一体で行うことでより目的の達成に近づくため。	双方	企画・運営	運営補助・負担金支出	双方	800,000	開催	5	5	5	4	4	浜名区	まちづくり推進課		
31	浜名地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	浜名地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	日付：令和8年11月11日（日） 会場：浜北文化センター（大ホール） 出席者：はたちの方243人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	役務の提供	負担金支出 事業の実施	行政	533,150	開催	5	5	4	5	5	浜名区	まちづくり推進課（浜名協働センター）		

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額 (円)	開催中止	公正性 透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者 による 評価	備考
									相手方の 役割	行政の 役割												
32	浜名協働センター地域ふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	浜名協働センター地域ふれあいフェスタ実行委員会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図ることを目的とする。	協働センターまつり 令和7年11月2日（日）・3日（月・祝） センターで活動する地域活動団体等による「演目発表」及び「作品展示」の実施等。 参加者：1724人	事業目的を達成するための効果的な協働形態として、実行委員会を立ち上げ、地域の団体等と市と協働し負担金方式により実施。	行政	企画・運営	企画・運営、負担金支出	行政	132,295	開催	5	4	5	4	4	浜名区	まちづくり推進課（浜名協働センター）		
33	亀玉地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	亀玉地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	令和8年浜松市亀玉地区はたちの集い 開催日：令和8年1月11日（日） 会場：はまきたプラザホテル2階飛鳥の間 出席者：（はたちの方）115名	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業の実施	負担金支出及び事業の実施	行政	251,355	開催	5	4	5	4	4	浜名区	まちづくり推進課（亀玉協働センター）		
34	亀玉協働センター地域ふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	亀玉協働センター地域ふれあいフェスタ実行委員会	学習してきた成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して、住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図ることを目的とする。	亀玉協働センターまつり 令和7年11月15日（土）11月16日（日） に、センターで活動する「演目発表」及び「作品展示」を行う。	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、実行委員会形式で実施。	行政	事業の実施	負担金支出及び事業の実施	行政	255,665	開催	5	4	4	4	4	浜名区	まちづくり推進課（亀玉協働センター）		
35	赤佐・中瀬地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	赤佐・中瀬地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	令和8年浜松市赤佐・中瀬地区はたちの集い 開催日：令和8年1月11日（日） 会場：はまきたプラザホテル2階飛鳥の間 出席者：（20歳を迎えた方）167名	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業の実施	負担金支出及び事業の実施	行政	525,779	開催	5	4	5	4	4	浜名区	まちづくり推進課（中瀬協働センター）		
36	中瀬協働センター地域ふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	中瀬協働センター地域ふれあいフェスタ実行委員会	学習してきた成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して、住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図ることを目的とする。	中瀬協働センターまつり 開催日：令和7年11月8日（土）11月9日（日） 内容：当協働センターで活動している団体による作品展示、演目発表等を行う。	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、実行委員会形式で実施。	行政	事業の実施	負担金支出及び事業の実施	行政	227,192	開催	5	4	4	4	4	浜名区	まちづくり推進課（中瀬協働センター）		

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
37	北浜地区はたちの集い	実行委員会	継続	北浜地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようと気運を一層盛り上げるため		事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、地域分散方式による実行委員会形式で実施	行政	企画・運営	事務局及び事業の実施	行政	790,680	開催	5	4	4	5	4	浜名区	まちづくり推進課		
38	地域ふれあいフェスタ事業(北浜南部協働センターまつり)	実行委員会	継続	北浜南部協働センター地域ふれあいフェスタ実行委員会	北浜南部協働センターで活動した成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して、住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習活動の推進を図る。	北浜南部協働センターまつり 開催日：令和7年11月22日(土)・23日(日) 内容：演技発表・作品展示・活動体験・模擬店(バザー)等 参加・来場者：約2,000人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、地域分散方式による実行委員会形式で実施	行政	企画・運営	事務局及び事業の実施	行政	224,040	開催	5	4	4	4	4	浜名区	まちづくり推進課		
39	引佐地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	引佐地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようと気運を一層盛り上げるため。	○引佐地区はたちの集い 日時：令和8年1月11日(日) 午後1時30分～午後3時30分 会場：引佐多目的研修センター 1階多目的ホール 参加者(20歳を迎える者)：89人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	企画・運営	企画・運営、負担金支出	行政	241,886	開催	5	5	5	4	4	浜名区	引佐支所	なし	令和8年度浜松市引佐地区はたちの集いの開催に関する協定書
40	引佐支所地域ふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	引佐支所地域ふれあいフェスタ実行委員会	学習成果の発表の場を提供するとともに、住みよいまちづくりの気運を醸成する。	○引佐支所地域ふれあいフェスタ 開催日：令和7年11月1日(土)、2日(日)の2日間 会場：引佐多目的研修センター 出展・出演者：延べ126人 来場者数：延べ434人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として実行委員会を立ち上げ、地域の団体等と市と協働し、負担金方式により実施。	相手	企画・運営、事業の実施	企画・運営、事業の実施、負担金支出	行政	250,700	開催	5	5	5	5	4	浜名区	引佐支所	なし	令和7年度引佐支所地域ふれあいフェスタ事業に関する協定書

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方への役割	行政への役割												
41	第37回浜松市いなさ人形劇まつり	実行委員会	継続	引佐人形劇まつり実行委員会	家族のふれあいの場を提供し、情操豊かな子どもを育成するとともに市民の上演参加による「人形劇の里」づくりや市民のボランティア参加による市民協働による地域づくりを図る。	○第37回浜松市いなさ人形劇まつり 開催日：令和7年11月8日（土）、9日（日）の2日間 会場：引佐支所、引佐多目的研修センター他公演延数29公演（プロ劇団26公演、アマ劇団3公演）、野外ステージ公演10公演、紙芝居3公演、ふれあいマルシェ参加19店舗等 有料観劇者数：延べ2,961人 来場者数：延べ11,000人（推定）	いなさ人形劇まつりを地域ぐるみで企画・運営するための最も効果的な協働形態が実行委員会形式であったため。	相手	企画・運営、事業の実施	企画・運営、負担金支出	双方	6,000,000	開催	5	5	5	5	4	浜名区	引佐支所	なし	浜松市いなさ人形劇まつり開催事業の実施に関する協定書
42	和田・中ノ町地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	和田地区自治会連合会、中ノ町地区自治会連合会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	産業展示館北館1号ホールにて20歳の節目を祝う式典を実施 ・はたちの集い（1月11日） 参加者数183人（20歳を迎える者166人、来賓17人）	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業の実施	事業の実施、負担金支出	行政	385,894	開催	5	4	3	5	2	中央区	東行政センター（天竜協働センター）		
43	天竜協働センター地域ふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	和田地区自治会連合会、中ノ町地区自治会連合会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図る	地域ふれあいフェスタ事業として次の内容を実施 ・天竜協働センターまつり（11月2日） 参加者数1,100人 ・盆踊り（7月25日） 参加者数100人 ・天竜協働センター美化活動（①6月1日～7月31日、②10月2日～10月31日） 参加者数約220人	地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのため。	双方	事業の実施、負担金支出	事業の実施、負担金支出	双方	297,907	開催	5	5	5	5	5	中央区	東行政センター（天竜協働センター）		

2. 実行委員会

No	事業名	協働 形態	実施 状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業 提案者	事業実施にかかる役割		費用 負担	市決算額 (円)	開催 中止	公正 性透 明性	対等 意識	役割 分担	情報 共有	協働 効果	部・区等	課等	第三者 による 評価	備考
									相手方の 役割	行政の 役割												
44	天竜芸術祭美術展	実行委員会	継続	天竜芸術祭美術展実行委員会	天竜区民に芸術創作の発表及び鑑賞の機会を提供し、天竜区内の芸術文化の振興を目的とする	天竜芸術祭美術展の開催 内容：天竜区内に在住 在勤在学、又は天竜区 内の文化団体に所属す る市民を出品対象とし た美術展の開催 【R7(第21回)の実績】 令和7年11月22日（土） ～11月27日（木） 会場：二俣ふれあいセ ンター 出品点数：215点 入場者数：672名	市が事務局となるこ とで、会員が高齢化 しつつある文化協会 の事務の負担が軽減 されるため	双方	企画・運 営	事務局、 負担金支 出	行政	850,000	開催	5	4	4	4	4	天竜区	まちづく り推進課		
45	天竜文芸 発行	実行委員会	継続	天竜区文芸誌発行事業実行委員会	天竜区文芸誌を 天竜区民自らの 手で企画し、発 行することによ り、天竜区の魅 力ある個性的な 文化の創造を図 るとともに、天 竜区民が芸術文 化活動への理解 を深め、芸術文 化の分野におい て区の一体感を 高めることを目 的とする	『天竜文芸16号』の発 行 発行日：12月19日 部数：500部 （図書館等関係機関へ 配布177部、販売323部 ※保存用含む） 仕様：A5判 218頁＋ 奥付 掲載点数：113点 編集会議数 4回	市が事務局となり、 文芸作成に意欲のあ る市民と協働で発行 事業に取り組むこと で、多くの市民に認 知される事業となる ため	双方	企画・運 営・編集	事務局、 負担金支 出	双方	475,000	開催	5	5	5	5	5	天竜区	まちづく り推進課		
46	地域ふれ あいフェ スタ事業 （天竜 川・浜名 湖地域12 市町村合 併20周年 記念第42 回下阿多 古ふれあ いセン ターまつ り）	実行委員会	継続	下阿多古ふれあ いセンターまつ り実行委員会	今まで学習して きた成果を発表 する場づくり や、地域に住む 人々と協働し て、住みやすい まちづくりのた めの気運を醸成 し、生涯学習の 推進を図ること を目的とする	下阿多古ふれあいセン ターまつりの開催 日時：令和8年2月14日 （9:00～14:30） 会場：下阿多古ふれあ いセンター 内容：ふれあいセン ターで活動する団体の 日頃の練習の成果を発 表する機会及び地域住 民のふれあいの場とし て開催 参加者：290人	平成27年度から実行 委員会を立ち上げ、 地域の団体等と市と 協働して行うため負 担金方式に変更（全 市統一）	双方	・負担金 の拠出 ・労務の 提供	・事務局 ・実行委 員会の文 書事務及 び会計事 務	双方	125,000	開催	5	4	4	4	4	天竜区	まちづく り推進課 （下阿多 古ふれあ いセン ター）	-	
47	地域ふれ あいフェ スタ事業 （天竜 川・浜名 湖地域12 市町村合 併20周年 記念上阿 多古ふれ あいセン ターまつ り）	実行委員会	継続	上阿多古ふれあ いセンターまつ り実行委員会	今まで学習して きた成果を発表 する場づくり や、地域に住む 人々と協働し て、住みやすい まちづくりのた めの気運を醸成 し、生涯学習の 推進を図ること を目的とする	上阿多古ふれあいセン ターまつりの開催 日時：令和7年11月9日 （9:00～14:00） 会場：上阿多古ふれあ いセンター 内容：ふれあいセン ターで活動する団体の 日頃の練習の成果を発 表する機会及び地域住 民のふれあいの場とし て開催 参加者：240人	平成27年度から実行 委員会を立ち上げ、 地域の団体等と市と 協働して行うため負 担金方式に変更（全 市統一）	双方	・負担金 の拠出 ・労務の 提供	・事務局 ・実行委 員会の文 書事務及 び会計事 務	双方	124,989	開催	5	4	4	5	4	天竜区	まちづく り推進課 （上阿多 古ふれあ いセン ター）	-	

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
48	地域ふれあいフェスタ事業（天竜川・浜名湖地域12市町村合併20周年記念二俣ふれあいセンターまつり）	実行委員会	継続	二俣ふれあいセンターまつり実行委員会	今まで学習してきた成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して、住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図ることを目的とする	二俣ふれあいセンターまつりの開催 日時：令和8年2月27日～28日（9：00～17：00）/3月1日（9：00～12：00） 会場：二俣ふれあいセンター 内容：二俣ふれあいセンター活動団体等の成果発表や地域交流イベント、地域住民のふれあいの場として開催 参加者：897人	平成27年度から実行委員会を立ち上げ、地域の団体等と市と協働して行うため負担金方式に変更（全市統一）	双方	・負担金の提出 ・労務の提供	・事務局 ・実行委員会の文書事務及び会計事務	双方	142,819	開催	4	5	5	5	5	天竜区	まちづくり推進課（二俣ふれあいセンター）	-	
49	地域ふれあいフェスタ事業（天竜川・浜名湖地域12市町村合併20周年記念第18回竜川ふれあいセンターまつり）	実行委員会	継続	竜川ふれあいセンターまつり実行委員会	今まで学習してきた成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して、住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図ることを目的とする	竜川ふれあいセンターまつりの開催 日時：令和8年3月1日（9:30～14:00） 会場：竜川ふれあいセンター 内容：ふれあいセンターで活動する団体の日頃の練習の成果を発表する機会及び地域住民のふれあいの場として開催 参加者：150人	平成27年度から実行委員会を立ち上げ、地域の団体等と市と協働して行うため負担金方式に変更（全市統一）	双方	・負担金の提出 ・労務の提供	・事務局 ・実行委員会の文書事務及び会計事務	双方	135,000	開催	5	4	4	5	4	天竜区	まちづくり推進課（竜川ふれあいセンター）	-	
50	天竜芸術祭芸術発表会	実行委員会	継続	天竜芸術祭芸術発表会実行委員会	天竜区民による芸術発表会を開催し、区民の文化振興の向上を図ることを目的とする	天竜芸術祭芸術発表会の開催 日時：例年10月末（日） 会場：天竜壬生ホール 内容：天竜地域に在住・在勤・在学又は天竜地域内の文化団体に所属する市民を対象とした舞台芸術の発表会 【R7(第21回)の実績】 令和7年10月26日（日） 出演：18団体(231人) 入場者：623人	市が事務局となり、芸術発表等に精通している市民が協働で芸術発表会を開催することにより、円滑でレベルの高い運営や多くの市民に認知される事業となるため	不明	企画・運営	事務局、負担金支出	双方	635,000	開催	5	5	4	4	5	天竜区	まちづくり推進課		
51	天竜・龍山地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	天竜・龍山地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため	浜松市天竜・龍山地区はたちの集いの開催 開催日：令和8年1月11日（日） 会場：天竜壬生ホール 内容：第一部式典、第二部交流会 出席者：20歳を迎える方113人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施	行政	企画・運営	事務局、負担金支出	行政	480,006	開催	5	4	5	5	5	天竜区	まちづくり推進課・龍山協働センター		

2. 実行委員会

No	事業名	協働 形態	実施 状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業 提案者	事業実施にかかる役割		費用 負担	市決算額 (円)	開催 中止	公正 性透 明性	対等 意識	役割 分担	情報 共有	協働 効果	部・区等	課等	第三者 による 評価	備考
									相手方の 役割	行政の 役割												
52	地域ふれあいフェスタ事業（天竜川・浜名湖地域市町村合併20周年記念 令和7年度熊ふれあいセンターまつり）	実行委員会	継続	熊ふれあいセンターまつり実行委員会	今まで学習してきた成果を発表する場づくりや地域に住む人々と協働して住みやすいため気運を醸成し生涯学習の推進を図ることを目的とする	熊ふれあいセンターまつりの開催 日時：令和7年11月8日（9:00～15:00） 9日（9:00～12:00） 会場：熊ふれあいセンター 内容：ふれあいセンターで活動する団体の日頃の練習の成果を発表する機会及び地域住民のふれあいの場として開催 参加者：125人	平成27年度から実行委員会を立ち上げ、地域の団体等と市と協働して行うため負担金方式に変更（全市統一）	双方	・負担金の拠出 ・労務の提供	・事務局 ・実行委員会の文書事務及び会計事務	双方	53,983	開催	5	4	4	5	5	天竜区	まちづくり推進課（熊ふれあいセンター）	-	
53	天竜区駅伝大会事業「第12回船明ダム周回駅伝大会」	実行委員会	継続	天竜区駅伝大会等実行委員会・天竜地域部会	・浜松市スポーツ振興計画の「するスポーツ」の推進及び参加者の健康増進を図るとともに、地域住民の「みるスポーツ」の提供をする ・駅伝大会を通して、都市部と中山間地域住民の交流促進を図り、地域振興につなげる	第12回船明ダム周回駅伝大会の開催 日時：令和7年11月30日（日） 会場：船明ダム周回コース 内容：走路…6区間15.3km 部門…一般男子、男女混合・女子、中学男子、中学女子	平成25年度から実行委員会を立ち上げた。各地域部会と市と協働して行うため負担金方式とした	双方	・大会の企画・運営	・運営の助言、負担金支出	双方	344,000	開催	5	4	4	4	4	天竜区	まちづくり推進課	—	
54	鹿島の花火大会	実行委員会	継続	鹿島の花火大会実行委員会	150年近い歴史のある天竜の夏の風物詩「鹿島の花火」を開催し、地域の活力向上と交流人口の拡大を図る	日時：令和7年8月2日（土）19:00～21:00 会場：天竜区二俣町鹿島 内容：花火打ち上げ約4,000発 来場者：10,000人	これまで花火大会を主催していた天竜区観光協会天竜支部が、担い手不足の理由等から継続が困難となったことから、花火大会の復活を目指し、新たに実行委員会が組成された	相手	企画・運営	運営補助、負担金支出	双方	6,774,000	開催	5	5	5	5	5	天竜区	まちづくり推進課		
55	天竜産業観光まつり	実行委員会	継続	天竜産業観光まつり実行委員会	天竜地域の歴史や文化などの魅力を発信し、交流人口の拡大、産業観光振興による地域活性化を図る	日時：令和7年11月3日（月・祝）9時30分～15時00分 会場：クローバ通り商店街 内容：物産展(75店舗)、PRイベント等 来場者：9,100人	商工会や観光協会を中心とした地域団体や市民、行政による実行委員会により事業を実施	双方	企画・運営	運営補助・助言、負担金支出	双方	3,994,000	開催	5	5	4	5	4	天竜区	まちづくり推進課		

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
56	天竜二俣駅前マルシェ	実行委員会	新規	天竜二俣駅前マルシェ実行委員会	天竜二俣駅西公園を会場に、天竜区の特産品や工芸品等を販売するマルシェや体験型イベントなどを開催することで、天竜区内外から人の集まる仕組みを構築し、駅前の賑わい創出や関係人口の拡大を図る	【第1回】 日時：令和7年9月15日(月・祝)9時30分～15時00分 会場：天竜二俣駅西公園 内容：マルシェ(14店舗)、アートイベント、天竜浜名湖鉄道特別列車の運行等 来場者：1,035人 【第2回】 日時：令和7年12月14日(月・祝)9時30分～15時00分 会場：天竜二俣駅西公園 内容：マルシェ(17店舗)、ウォーキングイベント等 来場者：1,046人	天竜二俣駅周辺の賑わい創出や関係人口の拡大を目的に開催するイベントであり、当事業に賛同いただいた団体や企業に実行委員会の構成団体として参加いただくことで、事業目的を達成するために最も効率良く実施できるため	行政	企画・運営、負担金支出	企画・運営、負担金支出	双方	1,386,981	開催	5	5	4	5	5	天竜区	まちづくり推進課		
57	ほっとびあたつやま産業祭開催事業	実行委員会	継続	ほっとびあたつやま産業祭実行委員会	ほっとびあたつやま産業祭が盛大に開催される事により都市部との交流促進を図る事を目的とする。	○ほっとびあたつやま産業祭の開催 ・開催日：令和7年11月9日(日) ・会場：龍山総合運動場 ・内容：ステージイベント、物産展など ・来場者：約2,000人	元々行政が地域振興、産業振興の一環で行っていたものを、協働を促進するために実行委員会形式に変更したもの。	行政	産業祭の企画・運営	運営の助言、負担金の支出	双方	1,047,000	開催	5	4	3	4	4	天竜区	龍山支所	来場者へのアンケートの実施	
58	天竜区文化振興事業	実行委員会	継続	龍山地区文化振興事業実行委員会	地域の文化振興拠点である浜松市龍山森林文化会館を活用し、文化祭の開催事業を通じて、龍山地区の文化振興を図ることを目的とする。	○龍山ふれあい文化祭 ・開催日：令和8年2月7日・8日 ・作品展出席数：135点 ・舞台発表：10団体	元々市の委託事業として浜松市龍山文化協会が実施してきたものを、協働の取組を推進するため、実行委員会形式に変更したもの	行政	文化祭の企画・運営	運営の助言と補助及び負担金支出	双方	200,000	開催	5	4	4	4	4	天竜区	龍山支所	—	
59	天竜区文化振興事業	実行委員会	継続	龍山地区文化振興事業実行委員会	地域の文化振興拠点である浜松市龍山森林文化会館を活用し、文化事業を通じて、龍山地区の文化振興を図ることを目的とする。	○コンサート ・日時 令和7年6月1日(日) ・津軽三味線奏者 中村祐太氏ほか ・入場者213人 ○文化講演会 ・日時 令和7年11月30日(日) ・落合恵子氏(作家) ・入場者220人	元々市の委託事業として浜松市龍山文化協会が実施してきたものを、協働の取組を推進するため、実行委員会形式に変更したもの。 なお、実行委員会構成団体のNPO法人ほっと龍山から協賛金を受けている。	行政	事業の企画・運営	運営の助言と補助及び負担金支出	双方	655,000	開催	5	4	4	4	4	天竜区	龍山支所	—	
60	ふれあい運動会開催事業	実行委員会	廃止	龍山ふれあい運動会実行委員会	龍山地域住民の健康増進並びに、地域の一体感と活力の醸成及び地域の交流促進を図ることを目的とする。	○龍山ふれあい運動会の開催 ・予定日：令和7年10月5日(日) ・会場：龍山総合グラウンド	元々行政が地域振興・スポーツ振興の一環で行なっていたものを、協働を推進するために実行委員会形式に変更したものの	行政	運動会の企画・運営	運営の助言	相手	0	中止	5	3	3	4	4	天竜区	龍山支所	—	

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
61	天竜区秋葉ダムさくらマラソン大会開催事業	実行委員会	継続	天竜区駅伝大会等実行委員会龍山地域部会	市民のスポーツ振興、健康増進並びに、地域の一体感と活力の醸成及び地域の交流促進を図ることを目的とする。	天竜区秋葉ダムさくらマラソン大会の開催 ・開催日：令和8年3月29日（日） ・会場：秋葉ダム湖畔（左岸） ・種目：10km ・申込：664名 ・参加者：609名	元々行政が地域振興・スポーツ振興の一環で行っていたものを、協働を推進するために実行委員会形式に変更したものの	行政	マラソン大会の企画・運営	運営の助言・負担金支出	双方	410,000	開催	5	4	4	4	4	天竜区	龍山支所	参加者へのアンケートの実施	令和7年度は、新たに民間運送事業者からの提案による荷物預かりサービスの実施や、スポーツ用品販売業者からの参加賞の提供といった協力が得られ、参加者からも評価する声が多数寄せられた。
62	浜松シティマラソン	実行委員会	継続	(公財) 浜松市スポーツ協会、中日新聞東海本社、(一財) 静岡県陸上競技協会、テレビ静岡、浜松市スポーツ推進委員連絡協議会、市民ボランティア	政令指定都市浜松において、スポーツを通じた健康づくりと地域社会づくりを目指す、さらなる郷土の活性化に寄与するとともに、市民とスポーツ愛好者との相互交流を図ることを目的とする。	浜松の中心市街地をランナーが駆け抜けるマラソン大会。「ささえるスポーツ」の推進のため、一般ボランティアの参加を募り、大会運営の協力をいただいている。	-	双方	大会運営、競技運営、広報活動、ボランティア	大会運営	双方	28,200,000	開催	4	4	4	3	5	市民部	スポーツ振興課		
63	中央・北地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	中央・北地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	令和8年浜松市中央・北地区はたちの集い 開催日：令和7年1月11日（日） 会場：ホテルコンコルド浜松葵の間 出席者（新成人）：92人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業の実施	負担金支出及び事業の実施	行政	453,896	開催	5	4	4	4	4	中央区	まちづくり推進課	参加者へのアンケート実施	
64	東部協働センターふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	東部協働センターイベント事業実行委員会	学習の成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して、住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図ること	○東部チャイルドフェスタ 日時：令和7年8月3日10:00～14:00 会場：東部協働センター 内容：地域交流を目的とした夏祭り 参加者数：約800人 ○一斉草刈・清掃 令和7年5月31日、11月8日 9:00～10:00 参加人数：67人 ○東部協働センターまつり 日時：令和7年12月14日10:00～14:00 会場：東部協働センター 内容：施設利用団体の芸能発表、作品展示、体験コーナー、食品バザー等 参加者数：約700人	協働センターの事業に関する企画及び実施について実行委員会とともに協議するとともに、各団体及び機関等の連携を密接に図るため	双方	事業の企画運営、事業に必要な労務の提供、負担金の支出	事業の企画運営、文書事務及び会計事務	双方	376,864	開催	5	5	4	4	5	中央区	まちづくり推進課（東部協働センター）	なし	

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
65	飯田・相生小地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	飯田・相生小地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	令和7年飯田・相生小地区はたちの集い 令和8年1月11日(日) 会場：アクトシティ浜松 松コングレスセンター3階31会議室 参加者：(はたちの方) 160人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業の実施	負担金支出事業の実施	行政	427,627	開催	5	4	5	5	4	中央区	まちづくり推進課(東部協働センター)	なし	
66	城北南地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	城北南地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	令和8年浜松市城北南地区はたちの集い 開催日：令和8年1月11日(日) 会場：ホテルコンコルド浜松海の間 出席者：(新成人) 126人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業の実施	負担金支出及び事業の実施	行政	392,356	開催	5	4	5	5	4	中央区	まちづくり推進課(西部協働センター)	なし	
67	城北・和合地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	城北・和合地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	令和8年浜松市城北・和合地区はたちの集い 開催日：令和8年1月11日(日) 会場：ホテルコンコルド浜松海の間 出席者：(新成人) 121人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業の実施	負担金支出及び事業の実施	行政	393,443	開催	5	4	5	5	4	中央区	まちづくり推進課(西部協働センター)	なし	
68	西部協働センターふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	西部協働センターイベント事業実行委員会	学習成果を発表する場づくり、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図るため。	○西部協働センターまつり 11月15日・16日(土・日) 参加者：1,000人 ○大掃除 12月6日(土) 参加者：62人 ○クリスマスコンサート 12月13日(土) 参加者：121人	・住みやすいまちづくりのための気運醸成	双方	負担金の支出及び事業の実施	負担金支出及び事業の実施	双方	398,572	開催	4	4	4	4	4	中央区	まちづくり推進課(西部協働センター)	なし	

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
69	南部協働センター地域ふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	江西地区自治会連合会、駅南地区自治会連合会、親睦子ども会ポトボール大会実行委員会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図る。	○花いっぱい運動 令和7年5月～令和8年3月 月1回土曜日 各回10人程度で実施 ○地域活動団体による構内清掃 令和7年6月～7月・令和7年9月～10月 各地域活動団体が活動日に実施 参加者：約100人 ○親睦子ども会ポトボール大会 令和7年6月1日 参加者：約150人 令和7年11月9日（日） 参加者：約160人 ○南部協働センターまつり 令和7年10月25日（土）26日（日） 参加者：約1,000人 ○地域ふれあいコンサート 令和8年2月21日（土） 参加者：約150人	地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのため。	行政	負担金支出事業の実施	負担金支出事業の実施	双方	261,608	開催	5	5	5	4	5	中央区	まちづくり推進課（南部協働センター）	なし	
70	江西地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	江西地区はたちの集い実行委員会（江西地区自治会連合会）	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	はたちの集い 令和8年1月11日（日） 会場：グランドホテル浜松 参加者：78人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業の実施	負担金支出事業の実施	行政	293,481	開催	5	4	5	5	4	中央区	まちづくり推進課（南部協働センター）	なし	
71	葵西・初生地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	葵西・初生地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	令和8年浜松市葵西・初生地区はたちの集い開催日 令和8年1月11日（日） 会場：北部協働センターホール 出席者（新成人）171人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施	行政	事業の実施	負担金支出、事業の実施	行政	368,735	開催	5	5	5	5	4	中央区	まちづくり推進課（北部協働センター）	なし	

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透視性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
72	葵東・高丘・花川・西丘地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	葵東・高丘・花川・西丘地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	令和7年浜松市葵東・高丘・花川・西丘地区はたちの集い 開催日 令和8年1月11日(日) 会場：北部協働センターホール 出席者(新成人) 167人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施	行政	事業の実施	負担金支出、事業の実施	行政	379,553	開催	5	5	5	5	4	中央区	まちづくり推進課(北部協働センター)	なし	
73	北部協働センターふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	北部協働センターイベント事業実行委員会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協力して住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図るため。	・北部協働センターまつり 10月18日・19日(土・日) ・一斉清掃 6月14日、9月13日、12月13日(土) ・北部ジュニア公民館 8月2日、3日(土・日) ・北部ふれあいコンサート 11月23日(日)	地域に住む人々と住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図る。	行政	事業の実施	負担金支出、事業の実施	行政	413,425	開催	5	5	5	5	4	中央区	まちづくり推進課(北部協働センター)	なし	
74	浜松市曳馬地区はたちの集い	実行委員会	継続	曳馬地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	令和8年浜松市曳馬地区はたちの集い 開催：令和8年1月11日(日) 会場：えんてつホール(遠鉄百貨店 新館8階) 参加者：はたちの方197人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。		事業の実施	負担金の支出及び事業の実施	行政	675,001	開催	5	5	5	5	5	中央区	まちづくり推進課(曳馬協働センター)	なし	
75	曳馬協働センターふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	曳馬協働センターイベント事業実行委員会	今まで学習してきた成果を発表する場づくりや地域に住む人々と協力して住みやすいまちづくりのための機運を醸成し、生涯学習の推進を図る。	○敷地内美化活動 令和7年5月～R8年2月 ○地域ふれあいコンサート 令和7年9月27日 参加者：250 ○敷地内一斉清掃 令和7年10月11日 参加者：120人 ○協働センターまつり 令和7年11月9日 参加者：1,500名 ○三世代交流事業 開催：令和7年12月20日 参加者：200人	協働センターの事業に関する企画及び実施について実行委員会のともに協議するとともに、各団体及び機関等の連携を図るため	双方	負担金の支出、事業の実施	負担金の支出、事業の実施	双方	401,926	開催	5	5	5	5	5	中央区	まちづくり推進課(曳馬協働センター)	なし	

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透視性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
76	富塚地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	富塚地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	令和8年浜松市富塚地区はたちの集い 開催日：令和8年1月11日（日） 会場：富塚協働センター体育館 出席者：（新成人）151人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業の実施	負担金支出及び事業の実施	行政	354,300	開催	5	4	5	5	5	中央区	まちづくり推進課（富塚協働センター）	なし	
77	富塚協働センターふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	富塚協働センターイベント事業実行委員会	地域づくりの拠点として地域の各種団体の活動をサポートするとともに、地域資源を生かした事業を展開する。また、地域各種団体・ボランティア団体との連携を深め、地域に根ざした活動を推進する。	○ごみゼロフェスタ 5/25 参加者：1,055人 ○夏祭り 7/19 参加者：2,688人 ○ハロウィン・プロギング 10/25 参加者：52人 ○みんなでなぞとき！ ハロウィンでおかしさがし 10/26 参加者：82人 ○佐鳴湖防災キャンプ 11/1,2 参加者：21人 ○富塚協働センターまつり 11/23 参加者：1,704人 ○草刈り・館内一斉清掃 5月～12月 参加者：144人 ○クリスマスコンサート 12/13 参加者：82人 ○おもしろウルトラウォーキング 2/14 参加者：185人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、実行委員会形式で実施。	双方	負担金の支出及び事業の実施	負担金支出及び事業の実施	双方	473,045	開催	5	4	5	5	5	中央区	まちづくり推進課（富塚協働センター）	なし	
78	佐鳴台地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	佐鳴台地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	令和8年浜松市佐鳴台地区はたちの集い 令和8年1月11日（日） 会場：ジ・オリエンタルテラス ザ・ギャラリア 参加者（20歳を迎える方）：68人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業の実施	負担金支出事業の実施	行政	317,365	開催	5	4	5	5	4	中央区	まちづくり推進課（佐鳴台協働センター）		

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
79	佐鳴台協働センターふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	佐鳴台協働センターイベント実行委員会	今まで学習してきた成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して、住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図ることを目的とする。	・協働センター草取り 令和7年5月1日(木)～6月30日(月) 令和7年10月1日(水)～10月14日(火) 参加者数約200人 ・佐鳴台協働センターまつり 令和7年10月19日(日) 参加者数約700人 ・風揚げ大会 令和8年1月17日(土) 参加者数約50人 ・さなるふれあいコンサート 令和8年2月7日(土) 参加者数約150人	地域に住む人々と住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図る。	双方	事業の実施	負担金支出事業の実施	双方	384,116	開催	5	4	5	5	5	中央区	まちづくり推進課(佐鳴台協働センター)		
80	高台地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	高台地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育成しようとする気運を一層盛り上げるため、はたちの集いを開催する。	令和7年浜松市高台地区はたちの集い 開催日：令和8年1月11日(日) 会場：あいホール 1階ホール 出席者(はたちの方)：140人	市内地域分散方式での開催により、より地域の人々と世代間交流を通し、地域を上げて祝福する催しとしたいため。	行政	事業の実施	負担金支出及び事業の実施	行政	393,337	開催	5	5	5	5	4	中央区	まちづくり推進課(高台協働センター)	なし	
81	高台協働センターふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	幸自治会 泉自治会 住吉自治会 和地山自治会 和合町自治会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図る。	○一斉清掃 6月15日(土)、11月30日(土) 参加者：延べ533人 ○子どもの居場所づくり 6月28日(金)～7月7日(日)七タイイベント、8月23日(金)誰でも食堂 参加者：延べ210人 ○高台えんにち 9月22日(土) 参加者：延べ1200人 ○高台さわやか音楽祭 12月7日(土) 参加者：延べ76人 ○高台協働センターまつり 2月8日(土)2月9日(日) 参加者：延べ3000人 ○高台地域ふれあいスポーツ大会 3月8日(土)モルック大会 参加者：延べ30人 ○秘密の畑で野菜作り 6月15日(土)、7月20日(土)、11月16日(土)、3月15日(金) 参加者：延べ30人	地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのため。	行政	負担金支出事業の実施	負担金支出事業の実施	双方	244,306	開催	4	5	5	5	5	中央区	まちづくり推進課(高台協働センター)	なし	

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
82	西・県居地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	西・県居地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	令和8年浜松市西・県居地区はたちの集い日時：令和8年1月11日（日） 出席者：（はたちの当事者）115名	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	負担金の支出・事業実施	負担金の支出・事業実施・事務局	行政	355,936	開催	5	5	5	5	4	中央区	まちづくり推進課（県居協働センター）		
83	県居協働センターふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	県居協働センターイベント事業実行委員会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための機運を醸成し生涯学習の推進を図る。	・県居ドッジボール大会 令和7年10月12日（日） 参加人数：260人 ・県居協働センターまつり 令和7年10月18日（日） 参加人数：200人 来場者：1000人 ・一斉草刈 令和7年5月25日（日）、令和7年9月28日（日） 参加人数：157人 ・施設清掃 令和7年11月30日（日） 参加人数：96人 ・クリスマス会 参加人数：4人 来場者数：44人 ・なのはなコンサート 令和8年3月14日（土） 参加人数：80人 来場者数：250人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、実行委員会形式で実施。	行政	負担金の支出・事業実施	負担金の支出・事業実施・事務局	双方	392,840	開催	5	5	4	4	4	中央区	まちづくり推進課（県居協働センター）		

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
84	中部協働センター地域ふれあい事業	実行委員会	継続	クリエート浜松イベント事業実行委員会（中央地区自治会連合会、アクト地区自治会連合会、北地区自治会連合会）	地域において、学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図るため。	○中部協働センターで浜松まつり いざ〜手ぬぐい合戦 令和7年4月14日(月)〜5月7日(水) 来場者：2,450人 ○クリエートの夏まつり 令和7年8月24日(日)10〜16時 ダンス、物販、子ども遊びコーナー等 来場者：約3,500人 ○親子で楽しむクリエートのお月見フェス 令和7年9月27日(土)15〜17時 来場者：16組・53人 ○オータムコンサート 令和7年9月28日(日)13:30〜15時30分 来場者：180人 ○親子で楽しむクリスマス 令和7年12月14日(日)13時30分〜15時30分 音楽の絵本「フェリックスの手紙」 来場者数：83人 ○クリエートの冬まつり 令和8年1月23日(金)〜25日(日)10〜16時 演芸発表、作品展示、物販、鉄道模型展示、バザー、子ども体験コーナー、投げ餅等 来場者：8,050人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、実行委員会形式で実施。	行政	事業の実施	負担金支出事業の実施	行政	1,529,940	開催	5	4	4	5	4	中央区	まちづくり推進課（中部協働センター）	なし	
85	アクト地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	アクト地区はたちの集い実行委員会（アクト地区自治会連合会、木戸町自治会、新津町自治会、茄子町自治会、細島町自治会、地域団体代表者、20歳実行委員）	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	アクト地区はたちの集いの開催 日時：令和8年1月11日（日） 会場：クリエート浜松2階ホール 参加者（20歳を迎える人）：97人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	負担金の支出・事業実施	負担金支出事業の実施	行政	339,079	開催	4	4	4	4	4	中央区	まちづくり推進課（中部協働センター）	なし	

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
86	三方原地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	三方原地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	三方原地区はたちの集い 開催日：令和8年1月11日（日） 会場：浜松市教育会館 参加者：162人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業の実施	負担金支出、事業の実施	行政	429,695	開催	5	5	5	4	4	中央区	まちづくり推進課（三方原協働センター）	なし	
87	奥浜名湖みをつくしふれあい駅伝大会開催事業	実行委員会	継続	みをつくしふれあい駅伝大会実行委員会	市民のスポーツ振興、健康増進並びに、地域の一体感と活力の醸成及び地域の交流促進を図ることを目的とする。	ふれあい駅伝大会の開催 ・開催日：令和8年1月25日（日） ・会場：交通教育センターレインボー浜名湖 ・種目：小学生の部 中・高生の部 一般の部 ・定員：600名 ・申込：384名 ・参加者：384名	元々行政が地域振興・スポーツ振興の環で行なっていたものを、協働を推進するために実行委員会形式に変更したもの	行政	駅伝大会の企画・運営	運営の助言・負担金支出	双方	600,000	開催	5	4	4	4	4	浜名区	北行政センター（まちづくり推進担当）		
88	芳川・河輪地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	芳川地区自治会連合会 河輪地区自治会連合会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	芳川・河輪地区はたちの集い 令和8年1月11日（日） 受付開始：10時00分 式典開始：10時30分 会場 浜松市福祉交流センター ホール 参加者：204人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業の実施	負担金の支出・事業の実施・事務局	行政	589,133	開催	5	4	5	5	5	中央区	中央区南行政センター（南陽協働センター）		
89	南陽協働センター地域ふれあい事業	実行委員会	継続	南陽協働センター活動推進委員会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図るため。	①協働センターまつり 令和7年9月21日（日） 芸能発表、作品展示等 来場者：1078人 ②ふれあいコンサート 令和7年11月30日（日） フォークソング等の演奏 来場者：100人 ③町別対抗男女混合バレーボール大会 令和7年12月21日（日） 参加チーム 参加人数：122人	地域に存在する自治会、地区社会福祉協議会、小・中学校、体育協会等の協力を仰ぎ、事業を円滑かつ効率的に推進するため。	双方	負担金の支出・事業の実施	負担金の支出・事業の実施・事務局	双方	285,324	開催	5	5	4	5	5	中央区	中央区南行政センター（南陽協働センター）		

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額 (円)	開催中止	公正性 透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者 による 評価	備考
									相手方の 役割	行政の 役割												
90	新津地区 はたちの集い開催 事業	実行委 員会	継続	新津地区自治会 連合会	地域の人々の温 かな祝福により、20歳の節目 に改めて大人と しての責任を自 覚し、社会に貢 献しようとする 気持ちや、郷土 愛と周りの人々 への感謝の思い を育むとともに、地域で青少 年を健全に育て ようとする気運 を一層盛り上げ るため。	新津地区はたちの集い 令和8年1月11日(日) 受付開始：9時30分 式典開始：10時00分 会場：新津協働セン ター 体育館 参加者101人(20歳を迎 える者)	事業目的を達成する ための最も効果的な 協働形態として、平 成13年から地域分散 型による実行委員会 形式で実施。	行政	負担金の 支出・事 業の企画 運営	負担金の 支出・事 業の実 施・事務 局の設置	双方	258,647	開催	5	5	5	5	5	中央区	中央区南 行政セン ター(新 津協働セ ンター)		
91	新津協働 センター 地域ふれ あい事業	実行委 員会	継続	新津地区自治会 連合会	学習してきた成 果を発表する場 づくりや、地域 に住む人々と協 働して、住みやす いまちづくり のための気運を 醸成し、生涯学 習の推進を図 る。	リニューアルオープン イベント 令和8年2月1日(日) 内容：オープニングセ レモニー、イベント (舞台発表、スタンプ ラリー、餅投げ等)	地域住民が参加しや すいイベントにする ため自治会及び各種 団体の協力を仰ぎ円 滑に事業を推進する ため。	行政	負担金の 支出・事 業の企画 運営	負担金の 支出・事 業の実 施・事務 局の設置	双方	137,783	開催	5	5	5	5	5	中央区	中央区南 行政セン ター(新 津協働セ ンター)		
92	白脇協働 センター 地域ふれ あい事業	実行委 員会	継続	白脇地区自治会 連合会	学習成果を発表 する場づくり や、地域に住む 人々と協働して 住みやすいまち づくりのための 気運を醸成し、 生涯学習の推進 を図る。	協働センター掃除活動 令和7年11月1日(土) 白脇まつり 令和7年11月9日(日) ふれあいコンサート 令和8年2月13日(金) 人形劇 令和8年3月7日(土)	地域団体や地域住民 と協働することによ り事業を効率的に進 めることができる。	双方	事業の実 施	負担金支 出事業の実 施	行政	396,952	開催	5	5	5	5	5	中央区	中央区南 行政セン ター(白 脇協働セ ンター)		
93	駅南・白 脇地区は たちの集 い開催事 業	実行委 員会	継続	駅南地区自治会 連合会 白脇地区自治会 連合会	地域の人々の温 かな祝福により、20歳の節目 に改めて大人と しての責任を自 覚し、社会に貢 献しようとする 気持ちや、郷土 愛と周りの人々 への感謝の思い を育むとともに、地域で青少 年を健全に育て ようとする気運 を一層盛り上げ るため。	はたちの集い 令和8年1月11日(日) 会場：アクトシティ浜 松 参加者：158人	事業目的を達成する ための最も効果的な 協働形態として、平 成13年から地域分散 型による実行委員会 形式で実施。	行政	事業の実 施	負担金支 出事業の実 施	行政	480,700	開催	5	5	5	5	5	中央区	中央区南 行政セン ター(白 脇協働セ ンター)		

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
94	江南地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	五島地区自治会連合会 砂丘自治会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	江南地区はたちの集い 令和8年1月11日（日） 受付開始9時30分 式典開始10時00分 会場：五島協働センターホール 参加者50人（20歳を迎える人）9人（来賓）13人（実行委員）	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業の実施	負担金の支出・事業の実施・事務局	行政	170,091	開催	5	5	5	5	5	中央区	中央区南行政センター（五島協働センター）		
95	五島協働センター地域ふれあい事業	実行委員会	継続	五島地区自治会連合会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図るため。	1 五島協働センターまつり、天文台まつり 令和7年12月13日（土）、14日（日） 地域活動団体による芸能発表及び地域団体の作品展示、模擬店等 2 五島協働センター大掃除 令和7年6月7日（土）、12月6日（土） 地域活動団体による清掃及び協働センターまつり準備 3 ふれあいコンサート 令和8年3月15日（日） 音楽フェスティバル 4 ハッピー浜特マーケット 令和7年12月19日（金） 浜松特別支援学校による作業製品展示兼販売会 5 シニアクラブによる輪投げ大会 令和7年10月31日（金） 地域の高齢者による親睦輪投げ大会	行政と地域が協働することで学習成果を発表する場づくりや、地域住民が触れ合う場を提供し、事業を円滑に推進するため。	双方	負担金の支出、事業の企画・運営	負担金の支出、事業の実施、事務局	双方	344,155	開催	5	5	5	5	5	中央区	中央区南行政センター（五島協働センター）		
96	可美地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	可美地区自治会連合会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	可美地区はたちの集い 令和8年1月11日（日） 受付開始9時30分 式典開始10時00分 会場：可美公園総合センターホール 参加者：97人（20歳を迎えるもの）、他121人参加（家族、ボランティア等）	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	負担金の支出、事業の実施	負担金の支出、事業の実施、事務局	双方	249,076	開催	5	5	5	5	5	中央区	中央区南行政センター（可美協働センター）		

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
97	可美協働センター地域ふれあい事業	実行委員会	継続	可美地区自治会連合会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図るため。	可美地区花いっぱい運動、可美グランドゴルフ大会、ふれあいサマーフェスタ、可美協働センターまつり、緑の体験活動、サイコロダーツ普及交流事業、ものもの里発表会 延でおおよそ5,000人参加。	地域と連携することにより、学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々が住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図るため協働するもの。	双方	負担金の支出、事業の実施、事務局	負担金の支出、事業の実施	双方	391,592	開催	5	5	5	5	5	中央区	中央区南行政センター（可美協働センター）		
98	三ヶ日地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	三ヶ日地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	はたちの集い開催日時：令和8年1月11日会場：三ヶ日文化ホール参加者：92人（20歳を迎える方）	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業の実施	負担金支出、事業の実施	行政	238,141	開催	5	4	5	4	4	浜名区	三ヶ日支所		
99	舞阪地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	舞阪地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	舞阪地区はたちの集い日時 令和8年1月11日(日)受付 午後12時30分式典 午後1時00分会場 舞阪支所ホールはたちの参加者 70人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	相手	事業の実施	負担金の支出と事務局としての事務作業	行政	225,185	開催	5	4	5	5	5	中央区	舞阪支所		
100	舞阪地域ふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	舞阪地域ふれあいフェスタ実行委員会	舞阪支所で文化交流に関する地域イベントを開催し、地域の文化交流と文化情報の発信等を行う。	日時 令和7年12月14日(日)午前9時～午後4時会場 舞阪支所参加者 約800人内容 芸能発表、展示作品展、こどもコーナー等	市と舞阪地区文化協会ほか各種団体で組織した実行委員会が地域の文化振興と地域活性化の目的のために協働して事業を実施する。	相手	企画、事業運営	負担金の支出	行政	219,342	開催	5	5	5	5	5	中央区	舞阪支所		舞阪地区社会福祉協議会と共催出張ブロードコンサートも実施
101	舞阪えんばい朝市開催事業	実行委員会	継続	舞阪えんばい朝市実行委員会	春にかけての海産物を中心に地域食材の販売を通じて、地域の活性化を図る。	日時 令和7年5月17日(土)、5月18日(日)、6月15日(日)ともに午前7時～11時場所 弁天島海浜公園内容 水産物や地域地場産品等の販売出店数 26店舗入場者数 全3回 4,306人	市と水産加工業者や商業者が産業振興と地域活性化を目的として、協働事業として実施している。	相手	事業の実施	負担金の支出	双方	1,000,000	開催	5	5	5	5	5	中央区	舞阪支所		

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方への役割	行政への役割												
102	おいしい舞阪まるごと体験フェア開催事業	実行委員会	継続	おいしい舞阪まるごと体験フェア実行委員会	舞阪地区の冬の味覚や地産産品のPRと地産地消を推進し、産業振興を図る。	日時 令和8年2月1日(日) 午前9時～午後2時 場所 浜名湖サテンドーム 内容 冬の味覚を体験できるイベント(牡蠣むき体験等)、水産物や浜名湖周辺の地場産品の販売 入場者数 10,311人	市と地元漁業者や水産加工業者、商工業者が参照振興と地域活性化を目的に協働して事業を実施している。	相手	事業の実施	負担金の支出	行政	3,500,000	開催	5	5	5	5	5	中央区	舞阪支所		中央区つながるフェスタとの共同開催の効果もあり、来場者増につなげることが出来た。
103	都田・新都田地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	都田・新都田地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	〇都田・新都田地区はたちの集い 令和8年11月11日(日) 会場：サーラ音楽ホール 参加者：93人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	企画・運営	企画・運営、負担金支出	行政	332,651	開催	5	4	4	4	4	浜名区	北行政センター(まちづくり推進担当)	なし	
104	都田協働センター地域ふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	都田協働センターまつり実行委員会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図るため、	①シニア輪投げ大会 令和7年9月18日(木) 地域住民(シニア)による輪投げ大会 参加人数：45人 ②グラウンドゴルフ大会 令和7年11月2日(日) 地域住民によるグラウンドゴルフ大会 参加者：48人 ③附設体育館草刈り・清掃 令和7年11月29日(土) 地域活動団体等による草刈り・清掃 参加人数：34人 ④都田協働センターまつり 令和8年1月25日(日) 芸能発表、作品展示等 来場者：約900人	地域活動団体の積極的な参加により、団体同士の横のつながりを構築し、協働の場を提供するもの。	双方	企画・運営、負担金支出	企画・運営、負担金支出	双方	322,661	開催	5	4	4	4	3	浜名区	北行政センター(まちづくり推進担当)	なし	
105	佐久間地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	佐久間地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	はたちの集い開催 日時：令和8年1月2日 会場：佐久間歴史と民話の郷会館 参加者：6人(20歳を迎える方)	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	企画・運営	運営の助言、負担金の支出	行政	91,867	開催	5	5	5	5	4	天竜区	佐久間支所	はたちの集い対象者へのアンケート実施	

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
106	さくま国際交流音楽指導講座	実行委員会	継続	さくま国際交流音楽指導講座実行委員会	元ウィーン・フィルハーモニーバストロンボーン奏者「カール・ヤイトラー」氏を招聘し、音楽に対するより深い理解と演奏技術の向上、国際感覚の醸成を目指す。	さくま国際交流音楽指導講座開催 ○期間：令和7年10月1日～10月5日 ○会場：佐久間歴史と民話の郷会館他 ○内容 学校吹奏楽部指導 一般吹奏楽団体指導 学校訪問コンサート ライオン交流コンサート	この事業の趣旨に賛同いただいている団体や地域で活動する音楽団体へ実行委員を依頼することにより、事業目的を達成するために最も効率よく進めることができるため。	双方	企画・運営	運営の助言、負担金の支出	行政	2,468,000	開催	5	4	4	5	5	天竜区	佐久間支所	ウィーン交流コンサート開催時に来場者アンケートを実施	
107	区内文化施設を活用した文化振興事業	実行委員会	継続	佐久間歴史と民話の郷会館活用委員会	良質な音楽や舞台芸術、講演会などに普段接する機会が少ない地域住民にその機会を提供し、中山間地域の文化振興を図る。	劇団限界集落佐久間公演開催 日時：令和7年12月7日 会場：佐久間歴史と民話の郷会館 来場者：223人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態であり、地域住民の望む内容に対応できるため。	行政	企画・運営	運営の助言、負担金の支出	行政	743,839	開催	5	4	4	4	4	天竜区	佐久間支所	公演当日に来場者アンケートを実施	
108	佐久間青少年健全育成推進事業	実行委員会	継続	佐久間ふれあいワイワイ講座開催事業実行委員会	ふるさと佐久間を中心に自然の豊かさや文化の良さについての体験を通して学び、また、他校児童との触れ合いの中で協調性を養うとともに、責任感、創造性を培うことを目的とする。	佐久間ふれあいワイワイ講座 開催時期：8月～3月 講座回数：年6回 対象者：近隣小学校3・4・5・6年生 延参加者数：56人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、地域分散型による実行委員会形式で実施。	双方	企画・運営	運営の助言、協力、負担金の支出	行政	313,000	開催	5	4	4	5	4	天竜区	佐久間支所	実行委員会で意見を聴取	
109	天竜区交流促進事業(フェスタさくま)	実行委員会	継続	フェスタさくま実行委員会	イベントを開催することで、集客による地域の活性化や産業振興の発展を目指す。	2025フェスタさくま開催 日時：令和7年11月9日(日) 会場：佐久間歴史と民話の郷会館駐車場 内容：物産展、伝統芸能等ステージショー	産業の活性化を目指して始まったイベントであり、地域の商工・産業を担っている商工会が実行委員会となることで事業を効率的に行うことができるため。	双方	企画・運営	運営の助言、協力、負担金の支出	双方	1,868,859	開催	5	5	4	5	5	天竜区	佐久間支所	来場者・出店者へのアンケート実施	
110	蕎麦の里づくり事業(佐久間新そばまつり)	実行委員会	継続	佐久間新そばまつり実行委員会	・佐久間での蕎麦のイメージを高め、交流人口増加を促し、蕎麦の生産振興やそば打ちの普及などによる地産地消を推進する。 ・中山間地域と都市部との交流機会の提供機会を増やし、地域の活性化を図る。	第26回佐久間新そばまつり開催 日時：令和8年1月24, 25日(土・日) 会場：佐久間歴史と民話の郷会館及び駐車場 内容：そばの味くらべ広場、そば打ち実演、物産展等	NPO法人がんばらまいが佐久間で、そばの栽培や地域間交流に携わるようになり、佐久間のそばについて市と一体的、包括的に考えることができるようになったため。	双方	企画・運営	運営の助言、協力、負担金の支出	双方	1,101,000	開催	5	4	3	3	5	天竜区	佐久間支所	来場者へのアンケート実施	

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
111	天竜川とともに生きる文化伝承事業	実行委員会	継続	天竜川とともに生きる文化伝承事業実行委員会	天竜川をテーマに慣れ親しんだ天竜川を地域住民に意識してもらい、ほこりを育むとともに都市部住民が「水」を育む中山間地域を意識し、中山間地域住民との新たな交流や関わりの増大を図る。	体感機会提供事業（悪天候予報のため中止） 「佐久間ダム竜神まつり」の開催 日時：令和7年10月26日（日） 会場：佐久間ダム湖岸広場 内容：竜神の舞披露、湖上打上花火、ダム堰堤内探検等 情報提供事業 天竜川にまつわる佐久間地域の行事や見所などを情報配信した。	佐久間ダム建設時の慰霊を行うために始まったダムまつりであるが、現在では佐久間ダムに興味のある人に向けた地域活性化の手段となっている。そのため、観光協会が主体となることで効率よく事業を進めることができる。	双方	企画・運営	運営の助言、協力、負担金の支出	双方	600,000	開催	5	5	5	4	5	天竜区	佐久間支所		
112	アニメコンテンツを活用した誘客促進事業	実行委員会	新規	天竜浜名湖鉄道株式会社、遠州鉄道株式会社、静岡県、公益財団法人浜松・浜名湖ツーリズムビューロー、浜松市	インバウンド観光客や国内のアニメファン向け、ゆかりのあるアニメコンテンツ『エヴァンゲリオン』を活用した事業を実施することで、地域の観光消費額の増加と、地域観光業の活性化をめざす。	『エヴァンゲリオン』のコラボレーションモニメントの作成、スタンプラリーの実施、市内飲食店・物販店とのコラボレーションメニュー開発・販売	アニメの30周年を記念し、モデル地である天竜浜名湖鉄道を中心に、過去に連携事業を行っていた遠州鉄道、地域DMOである浜松・浜名湖ツーリズムビューロー、静岡県を構成員として事業を実施することとなった	行政	事業の企画・運営	負担金支出	行政	50,000,000	開催	4	4	4	4	5	産業部	観光・シブプロモーション課		
113	はるの産業まつり	実行委員会	継続	はるの産業まつり実行委員会	春野地域発展の基盤である産業振興を一層向上させるため、農林・水産・商工・観光等各部門の生産者、取扱業者及び関連諸団体が主体となり、それぞれ活力ある人づくりと地場産業育成の場とし、地域事業者等がテント村を一同に介し、それぞれの物産等を展示即売することにより、産業まつり以降の販路拡大を図るために開催されるイベントに係る事業費の補助を目的とする。	第50回まるの産業まつりの開催 日時：令和7年11月15日（土）10：00～15：00 令和7年11月16日（日）9：00～15：00 場所：春野ふれあい公園 内容：地場産品の販売	実行委員会に行政が加わり、市民協働団体と企画・運営を行うことで、事業の目的を達成することに繋がると判断したため。	双方	企画・運営	運営の助言、協力、負担金支出	双方	3,850,000	開催	5	4	3	4	4	天竜区	春野支所	来場者・出店者にアンケート実施	
114	すみれの里づくり事業	実行委員会	継続	春野ふるさと力向上委員会	「すみれの里・春野」のイメージ定着とともに、白井鐵造氏の功績を傳承し、この地域の魅力を広く地域内外にPRする。	すみれの里づくりに係る各種事業・シンボル花壇の管理（通年）・中学校入学生へ花桃の苗贈呈（4月）・宝塚歌劇団訪問・ミュージカル「白井鐵造物語」公演・白井鐵造生誕125周年を記念して特別展を開催	旧春野町時代から行政、地域住民、各種団体が一体となり、名誉市民である白井鐵造氏を軸とした宝塚歌劇団、宝塚市との交流など特色ある事業をてんかいてきているため。	双方	企画・運営	運営の助言、協力、負担金支出	双方	5,451,979	開催	5	5	4	5	5	天竜区	春野支所	地域力向上事業の事後評価において区行政推進会議、区協議会において評価	

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
115	区内文化施設を活用した文化振興事業「春野文化講演会」	実行委員会	継続	春野ふるさと力向上委員会	文化センターにおいて、地域住民と協議して文化講演会を開催し文化振興を図る。	文化講演会 日時：令和8年2月14日（土） 会場：春野文化センター 講師：林家三平さん（落語家） 演題 『笑い与健康』 来場者：約300人	地域住民と協議し事業内容を検討し開催することにより、地域の文化事業への関心を高めるとともに、地域の方を中心に施設を日常的に利用していただけるきっかけとなった。	行政	企画・運営	運営の助言、協力、負担金支出	双方	655,000	開催	5	4	4	5	5	天竜区	春野支所	講演会来場者にアンケートを実施	
116	春野青少年健全育成推進事業	実行委員会	継続	春野青少年健全育成実行委員会	青少年健全育成を推進するための各種事業の実施	○ふるさと少年少女教室の開催 日時：令和7年7月～12月（開催回数：4回） 会場：春野文化センター 他 内容：軽スポーツ教室、ものづくり教室などの体験教室を実施 参加者：11人（小4～小6） ○中高生ボランティア研修の実施 日時：令和7年6月～令和8年2月（実施回数：12回） 会場：春野文化センター、春野図書館 他 内容：ふるさと少年少女教室や図書館業務補助などのボランティア活動を実施 参加者：15人（中高生）	学校を始め青少年の健全な育成に関わる団体・機関と協働で事業を進めていくことにより、地域全体で子どもを育て見守っていくという環境を維持していくため。	行政	企画・運営	運営の助言、協力、負担金支出	行政	332,000	開催	5	4	4	5	5	天竜区	春野支所	参加者にアンケートを実施	ふるさと少年少女教室は当初5回を予定していたが、台風接近により内1回は中止となった。
117	春野地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	春野地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の気持ちを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	月日：令和8年1月11日 会場：春野文化センター 出席者：18人（20歳を迎える方）	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施	行政	企画・運営	運営の助言、協力、負担金支出	行政	106,000	開催	5	4	4	5	5	天竜区	春野支所		
118	天竜区駅伝大会事業「第53回天竜区天狗の里駅伝大会」	実行委員会	継続	天竜区駅伝大会等実行委員会、春野地域部会	・浜松市スポーツ振興計画の「するスポーツ」の推進及び参加者の健康増進を図るとともに、地域住民の「みるスポーツ」の提供をする。 ・駅伝大会を通して都市部と中山間地域住民の交流促進を図り地域振興に寄与する。	日時：令和8年1月25日（日） 会場：春野町内（スタート、ゴールは春野ふれあい公園） コース：4区間18.5km 競技部門：高校一般の部、女子一般の部、中学の部、町内の部 参加チーム：34、参加者：136人 運営スタッフ等実働人員：115人	平成25年度から実行委員会を立ち上げた。各地域部会と市と協議して運営するため負担金方式とした。	双方	大会の運営	・事務局・実行委員会の文書事務及び会計事務	行政	1,161,000	開催	5	4	4	4	4	天竜区	春野支所	参加者にアンケートを実施	

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
119	地域ふれあいフェスタ事業（春野文化センターまつり）	実行委員会	継続	浜松市春野文化協会 浜松市春野地区自治会連合会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図る	春野文化センターまつり（第52回春野文化展） 月日：令和8年1月30日～2月1日 会場：春野文化センター 出展者数：18団体、19個人 出品点数：699天 入場者数：400人 内容：春野文化センター利用者及び地域住民の各種作品の展示発表、特別展（春野地域在住アーティストによる展示・ライブイベント）、茶道公開	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として実行委員会を立ち上げ、地域の団体等と市と協働し、負担金方式により実施。	行政	企画・運営の実施、労務の提供	企画・運営、事業の実施、負担金支出、会計事務	行政	90,000	開催	5	4	4	5	5	天竜区	春野支所	来場者にアンケートを実施	
120	はままつ北フェス2026	実行委員会	継続	はままつ北フェス実行委員会	北地域の魅力発信と区内の各種団体の交流促進を図ることによる区としての一体感の醸成 集客目標30千人	令和7年3月2日（日）都田総合公園 来場者 35,000人 イベントステージ、大物産展、企業展、子ども緑日、クイズラリー、つきたて祝い餅の提供、三遠南信五平餅サミット等の実施。 同時開催として、公開ラジオ放送を実施。	旧浜松市地域と旧引佐郡地域からなる北地域（旧北区）にあって、区民の一体感の醸成が急務であったことから、各地域のまちづくり協議会を中心に企画・運営するイベントが必要であった。	行政	企画・運営	企画・運営、負担金支出	行政	6,300,000	開催	5	5	4	5	5	浜名区	北行政センター（地域振興担当）		
121	水窪地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	水窪地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	はたちの集いの開催 開催日：令和8年1月3日 会場：水窪文化会館 はたちを向かえる人：6名	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	双方	企画・運営	運営の助言、負担金の支出に関する事	行政	69,265	開催	5	4	4	4	4	天竜区	水窪支所	なし	
122	講座等開催事業	実行委員会	継続	水窪文化会館生涯学習講演会実行委員会	水窪地区の生涯学習の向上を図るため。	サマーコンサートの開催 開催日：令和8年6月26日（木） 会場：水窪文化会館 内容：グループ「斗為市」による箏を中心とした演奏会 来場者数：100人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態であり、住民の望む内容に対応できうる。	双方	事業の実施	運営の助言、負担金の支出に関する事	行政	255,000	開催	5	4	4	4	4	天竜区	水窪支所	なし	
123	区内文化施設を活用した文化振興事業	実行委員会	継続	水窪文化会館生涯学習講演会実行委員会	水窪地区の生涯学習の向上及び水窪文化会館の利用促進を図るため。	講演&ミニコンサート 会場：水窪文化会館 内容：水窪出身のプロギタリストによる講演と演奏 開催日：令和8年11月1日（土） 来場者数：100人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態であり、住民の望む内容に対応できうる。	双方	事業の実施	運営の助言、負担金の支出に関する事	行政	100,000	開催	5	4	4	4	4	天竜区	水窪支所	なし	

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
124	天竜区駅伝大会事業「第74回北遠駅伝大会」	実行委員会	継続	天竜区駅伝大会等実行委員会水窪地域部会	・浜松市スポーツ振興計画の「するスポーツ」の推進及び参加者の健康増進を図るとともに、地域住民の「みるスポーツ」を提供する。 ・駅伝大会を通して、都市部と中山間地域住民の交流促進を図り、地域振興につなげる。	第74回北遠駅伝大会の開催 日時：令和8年2月22日（日） 会場：水窪町内 内容：6区間、23.6km 参加チーム数：35チーム	平成25年度から実行委員会を立ち上げた。各地域部会と市と協働して行うため負担金方式とした。	双方	企画・運営	運営の助言、負担金の支出に関する事	双方	400,000	開催	5	5	5	5	5	天竜区	水窪支所	なし	
125	綱引きによるまちづくり推進事業	実行委員会	継続	峠の国盗り綱引き実行委員会	話題性のある峠の綱引きを通じ浜松市、飯田市の交流を図るとともに地域振興や交流人口の増加につなげる。	観光の振興及び交流の促進を図るため、県境のヒョー越峠において遠州軍・信州軍の両者による峠の国盗り綱引き合戦を開催 日程：令和7年10月26日 会場：ヒョー越峠 内容：アトラクション・国盗り綱引き合戦・国境標識の移動 来場者数：約350人	地域振興のため地域活性化、交流人口の増加という同じ目的のため協働して事業実施している。	相手	事業の企画運営	運営の助言協力、負担金に関する事	双方	1,050,000	開催	5	5	5	4	4	天竜区	水窪支所	なし	
126	水窪仮装コンクール	実行委員会	継続	水窪仮装コンクール実行委員会	仮装コンクールを通じて地域の活性化、伝統文化の継承、観光客の誘致と参加者同士の交流による交流人口の増加を図る。	地域の活性化、観光客の誘致を図るため、水窪まつりの一環として仮装コンクールを開催 内容：仮装コンクール 日程：令和7年9月13日、14日 来場者数：約8,000人	地域振興のため地域活性化、伝統文化の継承、交流人口の増加という同じ目的のため協働して事業実施している。	相手	事業の企画運営	運営の助言協力、負担金に関する事	双方	3,600,000	開催	5	5	5	4	4	天竜区	水窪支所	なし	
127	産業祭り「みさくぼ夢街道」開催事業	実行委員会	継続	みさくぼ夢街道実行委員会	商店街の活性化のため、産業祭を開催し、観光客の誘致や交流人口の増加を図る。	商店街の活性化のため、産業祭を開催。 内容：露店形式による特産品の販売及び各種団体による催しの実施 日程：令和7年11月2日 来場者数：約1,700人	商店街の活性化のため、環境客の誘致や、交流人口の増加という同じ目的のため協働して事業実施している。	相手	事業の企画運営	運営の助言協力、負担金に関する事	双方	1,203,000	開催	5	5	5	4	4	天竜区	水窪支所	なし	
128	協働センターを核とした地域課題解決事業「令和6年度富塚大根&花火ラボラトリー事業」		廃止																			

2. 実行委員会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
129	雄踏地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	雄踏地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	雄踏地区はたちの集い 開催日：令和8年1月11日（日） 会場：雄踏文化センター 参加者：152人（20歳を迎える方）	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業実施	負担金の支出・事業実施・事務局	双方	411,000	開催	5	5	5	5	5	中央区	西行政センター（雄踏協働センター）		
130	地域ふれあいフェスタ事業（光明ふれあいセンター活動団体発表会）	実行委員会	廃止																			しせつ大規模改修によりR7年度は実施無し
131	第23回浜名湖うなぎまつり開催事業	実行委員会	継続	浜名商工会浜名湖うなぎまつり実行委員会	浜松地域の資源である浜名湖ブランドの「うなぎ」を広くPRし、停滞傾向にある「うなぎ」の消費拡大を行うと共に、「うなぎ」の資源保護や食文化の保護の意識向上、及び浜名湖地域の特産品のPRと地域経済の活性化を図る。	日時：令和7年11月2日（日） 9時30分～15時30分 会場：浜名湖ガーデンパーク 来場者：16,600人 内容：浜名湖ブランドの「うなぎ」及び新ブランドである「でしこ」を広くPRとともに地場産品を販売する大物産展も実施	西地域の重要産業であるうなぎについて、うなぎを取り巻く環境が厳しいため、市としてもうなぎの食文化と資源保護PRを推進していく必要があるため。	双方	企画・運営	運営の助言・負担金支出	双方	4,155,000	開催	5	5	5	5	5	中央区	西行政センター		
132	2025はまなこフェスタ開催事業	実行委員会	継続	はまなこ夏フェスタ実行委員会	西地域表浜名湖の観光資源の活用や地場産品を広くPRし、地域の観光振興と活性化を図る	【第1弾】 日時：令和7年7月5日（土）13時30分～15時30分 ・音楽イベント（創作太鼓童衆、希宝、Bemy、消防隊、浜松商業高等学校 外） 【第2弾】 日時：令和7年7月13日（日）9時～11時30分 ・修祓式、海浜公園内の安全チェック（防災）、海岸ごみ拾い、海の安全教室 外	西地域の観光資源を活用した地域振興を目的として地域の要望で始まった経緯があり、地域住民が主体的に実施していく事業であるため	双方	企画・運営	運営の助言、負担金支出	双方	2,000,000	開催	5	5	5	5	5	中央区	西行政センター		はまなこ夏フェスタ事業に関する協定書
133	浜松花と緑の祭2025	実行委員会	継続	浜松花と緑の祭実行委員会	花と緑のまちづくりの推進と中心市街地の活性化を図ること。	・開催日：10月18日（土）・19日（日） ・会場：アクト通り ・内容：花苗等の物販、体験講座、ステージ催し等 ・来場者数：14,000人	関係者の協力等により、事業を推進していくため。	行政	企画の助言等、開催時の協力	事業の企画立案、実行	行政	5,210,299	開催	5	5	5	5	5	都市整備部	緑政課	参加者へのアンケート実施	

2. 実行委員会

No	事業名	協働 形態	実施 状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業 提案者	事業実施にかかる役割		費用 負担	市決算額 (円)	開催 中止	公正 性透 明性	対等 意識	役割 分担	情報 共有	協働 効果	部・区等	課等	第三者 による 評価	備考
									相手方の 役割	行政の 役割												
134	はままつ インター ナショナル フェス ティバル 2025	実行委 員会	継続	浜松多文化創造 活動促進事業実 行委員会	外国人市民が集 住する本市の特 徴を生かし、 「多文化共生都 市・浜松」を全 国に発信すると ともに、日本人 市民と外国人市 民の交流促進を 図る。	外国人市民を中心とし た出演者による文化創 造活動の表現の場とし て様々な国・地域のパ フォーマンスを披露す るイベント等の実施を 行うもの 開催日：令和7年10月19 日（日）10時から18時 まで 場所：浜松市ギャラ リーモール ソラモ 来場者数：14,700人	2003年から実施して きたサンパフェス ティバルの後継事業 のため。	行政	企画・運 営	運営	双方	6,192,630	開催	4	4	4	4	4	企画調整 部	国際課		

3. 参画

No	事業名	協働 形態	実施 状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業 提案者	事業実施にかかる役割		費用 負担	市決算額 (円)	開催 中止	公正 性透 明性	対等 意識	役割 分担	情報 共有	協働 効果	部・区等	課等	第三者 による 評価	備考
									相手方の 役割	行政の 役割												
1	ともに はたらく フェア (福祉事 業所フェア)	参画	継続	浜松市浜松手をつなぐ育成会	障がいのある人やその家族に対し、障害福祉サービスの利用方法等について周知し、適切な福祉サービスの利用につなげることや、浜松市内の就労系障害福祉サービス事業所と障害福祉サービスの利用を検討している市民が直接対話する機会を設け、円滑な福祉サービスの利用につなげる。	日時：令和7年7月12日(土) 場所：浜松市産業展示館 第一・第二展示場 内容：出展事業所44法人による対面相談ブース設置、市内相談支援機関による相談ブース設置、障害福祉サービスの利用や就労支援機関・障害年金に関する講座の開催	相手方は障がいのある人の年代や所属する学校等において情報を共有しネットワークを構築して様々な活動を実施しており、本事業の目的達成に有効であるため。	双方	事業の企画、当日の運営、講座講師	企画・運営、チラシ配布、講師依頼等	行政	336,390	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	障害者政策課	来場者に対してアンケート実施	
2	牛山公園 自然観察会	参画	継続	日本野鳥の会 増田 裕氏 磐田市竜洋昆虫自然観察公園 館長 北野 伸雄氏 静岡県環境審議会特別委員 宮崎 一夫氏	牛山公園の周知と今後の利用の促進	当該公園で自然観察会と題し、テーマ(鳥、虫、植物)毎に全3回観察会を開催した。 ●9月27日(土) テーマ：植物 参加者：20名 ●10月5日(日) テーマ：鳥 参加者：32名 ●10月25日(土) テーマ：虫 参加者：32名	職員にはない知識や経験が本観察会において必要であったため、適当な人物として選定したため。	行政	当該公園で観察できた生物の解説	観察会が円滑に進むことのできるような諸準備	行政	299,000	開催	-	5	5	5	5	都市整備部	公園課	-	
3	献上みかん事業	参画	継続	献上みかん及びネーブル事業推進委員会	地域の果樹栽培農家の意識の向上を図るとともに、地域住民の皇室への親近感をあらわす	・献上品の募集、選定 ・皇室への献上(献上先 天皇后両陛下、上皇皇后両陛下、秋篠宮皇嗣同妃殿下)	皇室への献上品の公正な選考にあたり、果樹生産者の状況を取り入れる必要があった。	行政	出品果実の募集、審査員の選定、審査方法の決定、審査会の運営に係る所掌	主催、経費負担、庶務	行政	520,509	開催	5	5	5	5	4	浜名区	北行政センター		
	第2回春野のまち勉強会	参画	廃止																			

4. 協定

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
1	浜松自動運転やらまいプロジェクト	協定	継続	BOLDLY株式会社 スズキ株式会社 遠州鉄道株式会社	地域住民の移動の利便性の向上等、地域公共交通の課題を解決し、地域及び産業の振興と次世代モビリティサービスの創出に資することが可能な、自動運転技術を活用したスマートモビリティサービスの事業化を図る。	自動運転技術を活用したスマートモビリティサービスの事業化を図るため、実証実験を実施（令和7年度は実証実験を実施せず、検討会を実施した）	当市が抱える地域公共交通の課題解決を図るためには単独で事業を実施よりも知見や技術を持つ事業者と協業することにより円滑かつ効率的に事業遂行することができるため。	双方	システムの開発、実験車両の提供、車両運転手の提供、実証実験運行等	関係機関との調整・協議、周知	双方	0	開催	-	5	5	5	4	産業部	産業振興課		
2	地域課題解決にかかわるICT/IoT導入のための実証実験	協定	継続	KDDI株式会社	相互連携・協働による活動を推進し、双方の資源を有効に活用することにより地域活性化を目指す。	地域課題解決へのICT/IoT導入のための実証実験の実施	ICTを活用すると、地域課題解決に関する効率化の検討・検証が可能となるため。	相手	グループ会社及び事業提携先の情報資源、人的資源の活用	地元企業及びその他関係者の情報資源、人的資源の活用	相手	0	中止	-	-	-	-	-	市民部	中山間地域振興課	-	
3	大阪・関西万博出展事業	協定	新規	株式会社河合楽器製作所 ヤマハ株式会社 ローランド株式会社	「音楽の都・浜松」のPR	9月26日（金）に、大阪・関西万博EXPOホール「シャインハット」にて、「音楽の都・浜松」をPRする音楽イベントを市単独出展にて開催。市を代表する楽器メーカーである河合楽器製作所・ヤマハ・ローランドの3社と協力し、楽器演奏ステージを6公演実施。（来場者数 延べ8,035人）	オール浜松での企画・実施を念頭において、行政から楽器メーカー3社に声掛けし、全3社から協力回答を得た。	行政	出演者の選定・調整、楽器の提供・調整等	会場借用、会場運営、2025年日本国際博覧会協会との調整	行政	8,901,135	開催	-	5	5	5	5	企画調整部	企画課	来場者1,800人以上からアンケートの回答があり、99%の方から満足（非常に満足89%、やや満足10%）との評価をいただいた。	
4	天竜区青少年事業（龍山・竜川緑の少年団）に関する協定	協定	継続	龍山・竜川緑の少年団	龍山地域及び竜川地域の青少年少女が自然と親しみ自然を愛し、心身ともに健康で明るく愛郷心が養成されることを目的とする。	植樹や県交流会への参加、地域高齢者との交流や自然体験学習の実施。	龍山緑の少年団として運営していたが、学校の統合と同時に現在の体系となり、事務局事務について市と協定を締結した。	双方	事業の実施	事務局の事務、負担金の支出	双方	159,000	開催	5	3	3	4	4	天竜区	龍山支所	-	
5	学校開放スマート化	協定	継続	NTT西日本株式会社、株式会社構造計画研究所、株式会社メタップスベイメント	学校開放事業が抱える課題を解決し、利用者の利便性向上を図るため。	・施設予約システム・パスワードによる電子錠の開錠・施錠・キャッシュレス決済を一括的に取り入れた。	令和3年度に学校開放事業スマート化実証に関する連携協定を締結。	双方	施設予約システム運用、電子錠等の操作説明、LED化提案	学校・利用団体との調整、納付書発行	行政	12,611,200	開催	-	3	3	3	3	市民部	スポーツ振興課		影響なし

4. 協定

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
6	スポーツ推進に関する協定	協定	継続	株式会社Fast Fitness Japan	市民のフィットネス参加機会を拡大すること で、ライフスタイルに応じたスポーツ活動を推進し、もって市民の健康寿命の延伸に資するとともに、SDGs活動など幅広い分野で連携及び協力をを行うこと	・フィットネスマシンの譲渡 ・地域のスポーツイベント推進の支援 ・高齢者や障がい者等に対する運動推進	令和4年度にスポーツ推進委関する協定を締結	双方	フィットネスマシンの譲渡、セバタクロ教室及び日本代表合宿実施	マシン譲渡先及び相手方との調整	双方	0	開催	-	3	3	3	3	市民部	スポーツ振興課		影響なし
7	メガソーラー発電事業に関する基本協定	協定	継続	株式会社シーテック	再生可能エネルギーによる電力自給率の向上や地域活性化を目的としている。	市有地において民間事業者がメガソーラー発電事業を実施。 ①西区呉松町内の静ヶ谷最終処分場のA区画を太陽光発電所の事業用地として貸し付け ②発電事業及び地域活性化事業の実施	公募により決定	双方	事業の実施	土地の貸付	相手	0	開催	5	5	5	-	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		
8	メガソーラー発電事業に関する基本協定	協定	継続	須山建設株式会社	再生可能エネルギーによる電力自給率の向上や地域活性化を目的としている。	市有地において民間事業者がメガソーラー発電事業を実施。 ①西区呉松町内の静ヶ谷最終処分場のB・C区画を太陽光発電所の事業用地として貸し付け ②発電事業及び地域活性化事業の実施	公募により決定	双方	事業の実施	土地の貸付	相手	0	開催	5	5	5	-	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		
9	メガソーラー発電事業に関する基本協定	協定	継続	中村建設株式会社	再生可能エネルギーによる電力自給率の向上や地域活性化を目的としている。	市有地において民間事業者がメガソーラー発電事業を実施。 ①北区引佐町別所内の引佐北部中学校跡地を太陽光発電所の事業用地として貸し付け ②発電事業及び地域活性化事業の実施	公募により決定	双方	事業の実施	土地の貸付	相手	0	開催	5	5	5	-	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		
10	浜松市公共施設屋根貸し太陽光発電事業に関する基本協定	協定	継続	株式会社シーテック	電力自給率の向上や地域活性化につながる太陽光発電の導入拡大を図ることを目的とする。	公共施設の屋上において民間事業者が太陽光発電事業を実施。 ①芳川北小学校、北浜東小学校、北浜北小学校の屋上を浜松市教育委員会の行政財産使用許可により貸し付け ②太陽光発電事業や公共施設の防災機能の強化、市民に対する環境教育等を協力して実施	公募により決定	双方	事業の実施	学校屋上の貸付	相手	0	開催	5	5	5	-	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		

4. 協定

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
11	浜松市公共施設屋根貸し太陽光発電事業に関する基本協定	協定	継続	株式会社ハマネン	電力自給率の向上や地域活性化につながる太陽光発電の導入拡大を図ることを目的とする。	公共施設の屋上において民間事業者が太陽光発電事業を実施。 ①富塚西小学校、都田南小学校の屋上を浜松市教育委員会の行政財産使用許可により貸し付け ②太陽光発電事業や公共施設の防災機能の強化、市民に対する環境教育等を協力して実施	公募により決定	双方	事業の実施	学校屋上の貸付	相手	0	開催	5	5	5	-	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		
12	浜松市公共施設屋根貸し太陽光発電事業に関する基本協定	協定	継続	株式会社中村組	電力自給率の向上や地域活性化につながる太陽光発電の導入拡大を図ることを目的とする。	公共施設の屋上において民間事業者が太陽光発電事業を実施。 ①内野小学校の屋上を浜松市教育委員会の行政財産使用許可により貸し付け ②太陽光発電事業や公共施設の防災機能の強化、市民に対する環境教育等を協力して実施	公募により決定	双方	事業の実施	学校屋上の貸付	相手	0	開催	5	5	5	-	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		
13	浜松市公共施設屋根貸し太陽光発電事業に関する基本協定	協定	継続	東海防災株式会社	電力自給率の向上や地域活性化につながる太陽光発電の導入拡大を図ることを目的とする。	公共施設の屋上において民間事業者が太陽光発電事業を実施。 ①佐鳴台中学校、浜北中部中学校の屋上を浜松市教育委員会の行政財産使用許可により貸し付け ②太陽光発電事業や公共施設の防災機能の強化、市民に対する環境教育等を協力して実施	公募により決定	双方	事業の実施	学校屋上の貸付	相手	0	開催	5	5	5	-	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		
14	浜松市公共施設屋根貸し太陽光発電事業に関する基本協定	協定	継続	RNHソーラー西日本合同会社	電力自給率の向上や地域活性化につながる太陽光発電の導入拡大を図ることを目的とする。	公共施設の屋上において民間事業者が太陽光発電事業を実施する。 ①和田東小学校、初生小学校、中川小学校、北浜中学校の屋上を浜松市教育委員会の行政財産使用許可により貸し付け ②太陽光発電事業や公共施設の防災機能の強化、市民に対する環境教育等を協力して実施	公募により決定	双方	事業の実施	学校屋上の貸付	相手	0	開催	5	5	5	-	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		

4. 協定

No	事業名	協働 形態	実施 状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業 提案者	事業実施にかかる役割		費用 負担	市決算額 (円)	開催 中止	公正 性透 明性	対等 意識	役割 分担	情報 共有	協働 効果	部・区等	課等	第三者 による 評価	備考
									相手方の 役割	行政の 役割												
15	エネルギー政策に関する連携協定	協定	継続	株式会社浜松新電力	再生可能エネルギーの地産地消及びエネルギーの効率的な利用の促進	浜松版スマートシティを実現していくため、再生可能エネルギーの地産地消及びエネルギーの効率的な利用を促進 ①再生可能エネルギーの地産地消を推進 ②市民への節電・環境意識の醸成、市内経済の活性化を推進 ③市が関与し発電する再生可能エネルギーを売電、公共施設での再生可能エネルギー由来の電力の調達を促進 ④再生可能エネルギーを買電し、公共施設など市内施設へ安価に供給 ⑤エネルギーに対する不安のない強靱で低炭素な社会の構築を目指し、浜松版スマートシティの実現に向けた事業を連携して実施	同社設立に伴い協定を締結	双方	事業の実施	事業の実施	相手	0	開催	5	5	5	5	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		
16	企業協賛を活用した公共施設へのLED照明等の設置に関する協定	協定	継続	NPO法人静岡県CC緑化協会	環境意識の高い企業等の顕彰と、市民のエネルギー利活用に対する意識向上を目的とする。	企業協賛により公共施設にLED照明等を設置。事業実施団体が協賛企業等の募集、設置工事前の調整、設置工事の施工、設置後の維持管理を行う。	公共施設へのLED灯導入を進めるにあたり、当時浜松市地球温暖化防止活動推進センターに指定されていた当該団体とともにスキームを構築した。	双方	事業の実施	事業の補助	相手	0	開催	5	5	5	-	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		
17	浜松市マイクログリッド事業に関する基本協定	協定	継続	株式会社浜松新電力 株式会社シーエナジー	エネルギーの効率的利用により電気料軽減や防災力の向上につなげる	浜松市マイクログリッド事業（公共施設に太陽光パネル等を設置し、隣接施設間で電力融通などを行うことでエネルギーを有効活用する事業）を実施	H29年の環境省補助事業の応募にあたり、㈱シーエナジーより市に共同提案の打診を受けた	双方	事業の実施	事業の調整	相手	0	開催	5	5	5	5	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		
18	エネルギー政策に関する連携協定	協定	継続	株式会社シーエナジー	再生可能エネルギーや省エネルギー設備の導入、エネルギーの効率的な利用を推進するため	浜松市マイクログリッド事業等による公共施設における自立分散型電源の導入、スマートシティ実現に向けた事業を実施	浜松市マイクログリッド事業の本格稼働を契機とし、更なる事業「浜松版スマートシティ」の実現に向けて更なる連携を進めるため	双方	事業の実施	事業の実施	なし	0	開催	5	5	5	5	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		

4. 協定

No	事業名	協働 形態	実施 状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業 提案者	事業実施にかかる役割		費用 負担	市決算額 (円)	開催 中止	公正 性透 明性	対等 意識	役割 分担	情報 共有	協働 効果	部・区等	課等	第三者 による 評価	備考
									相手方 の役割	行政 の役割												
19	気候変動適応法に基づく指定暑熱避難施設に係る協定	協定	継続	㈱杏林堂薬局	民間施設をクーリングシェルターとして指定し、外出時の熱中症搬送者減少と市民の健康安全を守ることを目的とする。	民間施設を気候変動適応法に定めるクーリングシェルターとして指定し、暑い日の市民の涼みどころとして開放いただく。	市が応募様式を公表し、協力いただく企業を募集した。	相手	指定施設の開放	掲示物の提供、指定施設の公	行政	163,350	開催	5	5	5	3	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		
20	気候変動適応法に基づく指定暑熱避難施設に係る協定	協定	継続	イオンモール㈱	民間施設をクーリングシェルターとして指定し、外出時の熱中症搬送者減少と市民の健康安全を守ることを目的とする。	民間施設を気候変動適応法に定めるクーリングシェルターとして指定し、暑い日の市民の涼みどころとして開放いただく。	市が応募様式を公表し、協力いただく企業を募集した。	相手	指定施設の開放	掲示物の提供、指定施設の公	行政	163,350	開催	5	5	5	3	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		
21	気候変動適応法に基づく指定暑熱避難施設に係る協定	協定	継続	イオンリテール㈱	民間施設をクーリングシェルターとして指定し、外出時の熱中症搬送者減少と市民の健康安全を守ることを目的とする。	民間施設を気候変動適応法に定めるクーリングシェルターとして指定し、暑い日の市民の涼みどころとして開放いただく。	市が応募様式を公表し、協力いただく企業を募集した。	相手	指定施設の開放	掲示物の提供、指定施設の公	行政	163,350	開催	5	5	5	3	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		
22	気候変動適応法に基づく指定暑熱避難施設に係る協定	協定	継続	ウエルシア薬局㈱	民間施設をクーリングシェルターとして指定し、外出時の熱中症搬送者減少と市民の健康安全を守ることを目的とする。	民間施設を気候変動適応法に定めるクーリングシェルターとして指定し、暑い日の市民の涼みどころとして開放いただく。	市が応募様式を公表し、協力いただく企業を募集した。	相手	指定施設の開放	掲示物の提供、指定施設の公	行政	163,350	開催	5	5	5	3	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		
23	気候変動適応法に基づく指定暑熱避難施設に係る協定	協定	継続	遠鉄観光開発㈱	民間施設をクーリングシェルターとして指定し、外出時の熱中症搬送者減少と市民の健康安全を守ることを目的とする。	民間施設を気候変動適応法に定めるクーリングシェルターとして指定し、暑い日の市民の涼みどころとして開放いただく。	市が応募様式を公表し、協力いただく企業を募集した。	相手	指定施設の開放	掲示物の提供、指定施設の公	行政	163,350	開催	5	5	5	3	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		
24	気候変動適応法に基づく指定暑熱避難施設に係る協定	協定	継続	㈱静岡銀行	民間施設をクーリングシェルターとして指定し、外出時の熱中症搬送者減少と市民の健康安全を守ることを目的とする。	民間施設を気候変動適応法に定めるクーリングシェルターとして指定し、暑い日の市民の涼みどころとして開放いただく。	市が応募様式を公表し、協力いただく企業を募集した。	相手	指定施設の開放	掲示物の提供、指定施設の公	行政	163,350	開催	5	5	5	3	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		
25	気候変動適応法に基づく指定暑熱避難施設に係る協定	協定	継続	遠州信用金庫	民間施設をクーリングシェルターとして指定し、外出時の熱中症搬送者減少と市民の健康安全を守ることを目的とする。	民間施設を気候変動適応法に定めるクーリングシェルターとして指定し、暑い日の市民の涼みどころとして開放いただく。	市が応募様式を公表し、協力いただく企業を募集した。	相手	指定施設の開放	掲示物の提供、指定施設の公	行政	163,350	開催	5	5	5	3	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		
26	気候変動適応法に基づく指定暑熱避難施設に係る協定	協定	継続	㈱遠鉄ストア	民間施設をクーリングシェルターとして指定し、外出時の熱中症搬送者減少と市民の健康安全を守ることを目的とする。	民間施設を気候変動適応法に定めるクーリングシェルターとして指定し、暑い日の市民の涼みどころとして開放いただく。	市が応募様式を公表し、協力いただく企業を募集した。	相手	指定施設の開放	掲示物の提供、指定施設の公	行政	163,350	開催	5	5	5	3	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		

4. 協定

No	事業名	協働 形態	実施 状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業 提案者	事業実施にかかる役割		費用 負担	市決算額 (円)	開催 中止	公正 性透 明性	対等 意識	役割 分担	情報 共有	協働 効果	部・区等	課等	第三者 による 評価	備考
									相手方 の役割	行政 の役割												
27	気候変動適応法に基づく指定暑熱避難施設に係る協定	協定	継続	野村不動産ライブ&スポーツ(株)	民間施設をクーリングシェルターとして指定し、外出時の熱中症搬送者減少と市民の健康安全を守ることを目的とする。	民間施設を気候変動適応法に定めるクーリングシェルターとして指定し、暑い日の市民の涼みどころとして開放いただく。	市が応募様式を公表し、協力いただく企業を募集した。	相手	指定施設の開放	掲示物の提供、指定施設の公	行政	163,350	開催	5	5	5	3	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		
28	気候変動適応法に基づく指定暑熱避難施設に係る協定	協定	継続	(株)遠鉄百貨店	民間施設をクーリングシェルターとして指定し、外出時の熱中症搬送者減少と市民の健康安全を守ることを目的とする。	民間施設を気候変動適応法に定めるクーリングシェルターとして指定し、暑い日の市民の涼みどころとして開放いただく。	市が応募様式を公表し、協力いただく企業を募集した。	相手	指定施設の開放	掲示物の提供、指定施設の公	行政	163,350	開催	5	5	5	3	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		
29	気候変動適応法に基づく指定暑熱避難施設に係る協定	協定	継続	サーラE&L浜松(株)	民間施設をクーリングシェルターとして指定し、外出時の熱中症搬送者減少と市民の健康安全を守ることを目的とする。	民間施設を気候変動適応法に定めるクーリングシェルターとして指定し、暑い日の市民の涼みどころとして開放いただく。	市が応募様式を公表し、協力いただく企業を募集した。	相手	指定施設の開放	掲示物の提供、指定施設の公	行政	163,350	開催	5	5	5	3	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		
30	気候変動適応法に基づく指定暑熱避難施設に係る協定	協定	継続	浜松いわた信用金庫	民間施設をクーリングシェルターとして指定し、外出時の熱中症搬送者減少と市民の健康安全を守ることを目的とする。	民間施設を気候変動適応法に定めるクーリングシェルターとして指定し、暑い日の市民の涼みどころとして開放いただく。	市が応募様式を公表し、協力いただく企業を募集した。	相手	指定施設の開放	掲示物の提供、指定施設の公	行政	163,350	開催	5	5	5	3	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		
31	気候変動適応法に基づく指定暑熱避難施設に係る協定	協定	継続	(株)ナフコ	民間施設をクーリングシェルターとして指定し、外出時の熱中症搬送者減少と市民の健康安全を守ることを目的とする。	民間施設を気候変動適応法に定めるクーリングシェルターとして指定し、暑い日の市民の涼みどころとして開放いただく。	市が応募様式を公表し、協力いただく企業を募集した。	相手	指定施設の開放	掲示物の提供、指定施設の公	行政	163,350	開催	5	5	5	3	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		
32	気候変動適応法に基づく指定暑熱避難施設に係る協定	協定	継続	マックスバリュ東海(株)	民間施設をクーリングシェルターとして指定し、外出時の熱中症搬送者減少と市民の健康安全を守ることを目的とする。	民間施設を気候変動適応法に定めるクーリングシェルターとして指定し、暑い日の市民の涼みどころとして開放いただく。	市が応募様式を公表し、協力いただく企業を募集した。	相手	指定施設の開放	掲示物の提供、指定施設の公	行政	163,350	開催	5	5	5	3	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		
33	気候変動適応法に基づく指定暑熱避難施設に係る協定	協定	新規	オートベル(株)	民間施設をクーリングシェルターとして指定し、外出時の熱中症搬送者減少と市民の健康安全を守ることを目的とする。	民間施設を気候変動適応法に定めるクーリングシェルターとして指定し、暑い日の市民の涼みどころとして開放いただく。	市が応募様式を公表し、協力いただく企業を募集した。	相手	指定施設の開放	掲示物の提供、指定施設の公	行政	163,350	開催	5	5	5	3	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		
34	気候変動適応法に基づく指定暑熱避難施設に係る協定	協定	新規	中部電力パワーグリッド(株)	民間施設をクーリングシェルターとして指定し、外出時の熱中症搬送者減少と市民の健康安全を守ることを目的とする。	民間施設を気候変動適応法に定めるクーリングシェルターとして指定し、暑い日の市民の涼みどころとして開放いただく。	市が応募様式を公表し、協力いただく企業を募集した。	相手	指定施設の開放	掲示物の提供、指定施設の公	行政	163,350	開催	5	5	5	3	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		

4. 協定

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
35	気候変動適応法に基づく指定暑熱避難施設に係る協定	協定	新規	ヤマト住建㈱	民間施設をクーリングシェルターとして指定し、外出時の熱中症搬送者減少と市民の健康安全を守ることを目的とする。	民間施設を気候変動適応法に定めるクーリングシェルターとして指定し、暑い日の市民の涼みどころとして開放いただく。	市が応募様式を公表し、協力いただく企業を募集した。	相手	指定施設の開放	掲示物の提供、指定施設の公	行政	163,350	開催	5	5	5	3	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		
36	気候変動適応法に基づく指定暑熱避難施設に係る協定	協定	新規	ビューティー・ヌーン	民間施設をクーリングシェルターとして指定し、外出時の熱中症搬送者減少と市民の健康安全を守ることを目的とする。	民間施設を気候変動適応法に定めるクーリングシェルターとして指定し、暑い日の市民の涼みどころとして開放いただく。	市が応募様式を公表し、協力いただく企業を募集した。	相手	指定施設の開放	掲示物の提供、指定施設の公	行政	163,350	開催	5	5	5	3	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		
37	気候変動適応法に基づく指定暑熱避難施設に係る協定	協定	新規	スタジオイッセイ	民間施設をクーリングシェルターとして指定し、外出時の熱中症搬送者減少と市民の健康安全を守ることを目的とする。	民間施設を気候変動適応法に定めるクーリングシェルターとして指定し、暑い日の市民の涼みどころとして開放いただく。	市が応募様式を公表し、協力いただく企業を募集した。	相手	指定施設の開放	掲示物の提供、指定施設の公	行政	163,350	開催	5	5	5	3	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		
38	カーボンニュートラル実現に向けた包括連携に関する協定	協定	継続	株式会社しずおかフィナンシャルグループ	双方の資源を有効に活用した協働により、浜松市における2050年カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現を目指す	地域の脱炭素化に向け、相互協力及び連携をするもの。 (1) カーボンニュートラル実現にむけた施策の立案、協業、推進に関すること。 (2) 地域企業のGHG排出量可視化に関すること。 (3) 地域のJ-クレジットに関すること。	市の脱炭素化に向けた方向性と、しずおかFGの中期経営計画の考え方とは親和性が高く、連携することにより効果的に事業を行うことができるため。	双方	事業の実施	事業の実施	なし	0	開催	5	5	5	5	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		
39	カーボンニュートラルの推進に関する連携協定(車両貸借)	協定	継続	遠鉄グループ	双方の資源を有効に活用した協働により、浜松市における2050年カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現を目指す	地域の脱炭素化に向け、相互協力及び連携をするもの。 ・脱炭素化に向けた取組の推進および啓発普及活動 ・環境問題に関する相互の知識・情報の共有 ・次世代自動車の普及に向けた取組の推進	2050年カーボンニュートラル実現に向けて、市域への次世代自動車の普及を進めるため	双方	水素自動車の無償貸与	水素自動車を活用した普及啓発	なし	0	開催	5	5	5	5	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		
40	カーボンニュートラルの推進に関する連携協定(車両貸借)	協定	継続	浜松ヤナセ株式会社	双方の資源を有効に活用した協働により、浜松市における2050年カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現を目指す	地域の脱炭素化に向け、相互協力及び連携をするもの。 ・脱炭素化に向けた取組の推進および啓発普及活動 ・環境問題に関する相互の知識・情報の共有 ・次世代自動車の普及に向けた取組の推進	2051年カーボンニュートラル実現に向けて、市域への次世代自動車の普及を進めるため	双方	電気自動車の無償貸与	電気自動車を活用した普及啓発	なし	0	開催	5	5	5	5	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		
41	浜松市天竜区役所へのPPA方式による太陽光発電設備導入事業に向けた連携協定	協定	継続	鈴与商事株式会社	浜松市天竜区役所へのPPA方式による太陽光発電設備の導入に向けたもの	太陽光発電設備の導入に関する仕様等を定めたもの	公募により決定	双方	事業の実施	施設屋根上の貸付	なし	0	開催	5	5	5	-	5	産業部	カーボンニュートラル推進課		

4. 協定

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
42	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	新規	生活協同組合パルシステム静岡	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	146,469	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	R8協定締結※市決算額はあんしんネットワーク運営にかかる携帯電話使用料
43	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	新規	㈱Arrows Plan	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	R8協定締結
44	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	㈱杏林堂薬局	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	R6協定締結
45	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	第一環境㈱中部支店	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	R5協定締結

4. 協定

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
46	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	㈱シニアライフクリエイト	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	R5協定締結
47	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	㈱渥美フーズ	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	R4協定締結
48	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	そんぼの家 浜松	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	R4協定締結
49	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	大和ライフネクス㈱マンション事業本部	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	R4協定締結

4. 協定

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
50	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	アルファクラブ静岡㈱	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	R4協定締結
51	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	マニユライフ生命保険㈱	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	R3協定締結
52	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	㈱遠鉄ストア	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	R3協定締結
53	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	第一生命保険㈱浜松支社	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	R3協定締結

4. 協定

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
54	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	中北薬品㈱	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	R1協定締結
55	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	㈱出雲殿互助会	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	R1協定締結
56	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	中日本高速道路㈱東京支社浜松保全・サービスセンター	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	H30協定締結
57	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	セントラル石油瓦斯㈱浜松営業所	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	H30協定締結

4. 協定

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
58	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	日本郵便㈱	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	H29協定締結
59	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	アルフレッサ㈱浜松西事業所	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	H29協定締結
60	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	野村證券㈱浜松支店	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	H29協定締結
61	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	みずほ証券㈱浜松支店	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	H29協定締結

4. 協定

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
62	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	みずほ信託銀行 ㈱浜松支店	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	H29協定締結
63	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	㈱みずほ銀行 浜松支店	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	H29協定締結
64	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	静岡県労働金庫	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	H27協定締結
65	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	明治安田生命保険相互会社 浜松支社	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	H26協定締結

4. 協定

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
66	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	三井住友海上浜松MSA	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	H26協定締結
67	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	三井住友海上火災保険㈱浜松支店	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	H26協定締結
68	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	遠州中央農業協同組合	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	H25協定締結
69	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	三ヶ日町農業協同組合	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	H25協定締結

4. 協定

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
70	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	とびあ浜松農業協同組合	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	H25協定締結
71	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	静岡県信用金庫協会（浜松いわた信用金庫、遠州信用金庫）	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	H25協定締結
72	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	清水銀行	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	H25協定締結
73	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	静岡銀行	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	H25協定締結

4. 協定

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
74	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	西静岡ヤクルト販売㈱	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	H24協定締結
75	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	サーラエナジー㈱浜松支社	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	H24協定締結
76	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	浜松ケーブルテレビ㈱	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	H24協定締結
77	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	生活協同組合ユーコープ	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	H23協定締結

4. 協定

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
78	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	ヤマト運輸㈱浜松主管支店	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	H23協定締結
79	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	西遠店主会（新聞配達事業者）	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じる場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	H23協定締結
80	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	浜松市内中日専売会（新聞配達事業者）	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	H23協定締結
81	はままつあんしんネットワークに関する協定	協定	継続	浜松市内新聞専売会（新聞配達事業者）	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など日常生活に不安を抱える高齢者等を見守る。	相手方が業務を遂行する上で高齢者等の異変を発見した場合、浜松市が指定する連絡先に通報する。浜松市は当該通報にかかる高齢者等の異変の確認及び必要な支援に対応する。	市内で業務を行う事業者等との連携により見守り体制を強化するため。	双方	高齢者等の見守り、異変を感じた場合の通報	通報にかかる状況確認、支援の実施	双方	0	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	高齢者福祉課	-	H23協定締結

4. 協定

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	備考
									相手方の役割	行政の役割												
82	はままつネイチャーボジティブパートナーシップ協定	協定	継続	特定非営利活動法人 浜松市東区の自然と文化を残そう会、大和ハウス工業株式会社 浜松支店	環境保全活動の担い手不足や、市民や事業者が取り組みやすい環境保全活動の場の創出が課題となっているため、市民・事業者・行政がパートナーシップ協定でつながること、課題の解決を目指す。	十湖池ビオトープの歴史文化及び生物多様性を保全するため、大和ハウス工業株式会社浜松支店は十湖池ビオトープの維持管理に労働力を提供し、市は両者の活動・取組を広報する。	十湖池ビオトープの維持管理には、高齢化に伴う担い手不足という問題を抱えていた。CSR活動を盛んに行っている大和ハウス工業㈱浜松支店は、浜松で地域に根差した環境保護活動をしたと考え、その活動の場所を探していた。	相手	十湖池ビオトープの維持管理を連携して取り組む。	団体・企業のマッピングを行い、協定の取り組みを広報する。	相手	0	開催	5	5	5	5	4	環境部	環境政策課		
83	はままつネイチャーボジティブパートナーシップ協定	協定	継続	造園管理辰美園、正楽寺	環境保全活動の担い手不足や、市民や事業者が取り組みやすい環境保全活動の場の創出が課題となっているため、市民・事業者・行政がパートナーシップ協定でつながること、課題の解決を目指す。	造園管理辰美園が正楽寺ビオトープの整備と維持管理作業に協力し、ビオトープの保全に関する作業を協働で行う、市は両者の活動・取組を広報する。	正楽寺は、高齢化に伴うビオトープの整備と維持管理の担い手不足という課題を抱えていた。辰美園はビオトープ整備と管理技術の向上させることができる活動場所を探していた。双方が抱える課題がパートナーシップ活動により解決されることから、協定を結ぶこととなった。	相手	正楽寺ビオトープの整備及び維持管理を連携して取り組む。	団体・企業のマッピングを行い、協定の取り組みを広報する。	相手	0	開催	5	5	5	5	4	環境部	環境政策課		